

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和元年度第4四半期
(令和2年1月～3月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和2年1月～3月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和2年1月～3月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「外国人・海外情勢と中小企業について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
 3 調査時期 令和2年1月～3月期を対象に令和2年3月上旬に実施
 4 実施状況 140事業所
 5 未回収事業所数 2事業所
 (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 1 事業転換 0 取引解消 1
 移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その他 0
 6 有効回答事業所数 138事業所 有効回答率 98.6%

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	3	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	15	9	1	2	2	1	0	0	0	0
小 売 業	35	23	11	1	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	33	18	5	3	1	3	0	2	1	0
建 設 業	26	6	9	5	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	18	9	5	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	138	68 (49.3)	34 (24.6)	15 (10.9)	8 (5.8)	8 (5.8)	0 (0.0)	4 (2.9)	1 (0.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

不調

都内中小企業の景況（令和2年1月～3月期）

業況は予想を上回る悪化、5期連続で厳しさが強まる ～新型コロナウイルスの影響も～

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.1（前期は-6.2）と、前期に比べ1.9ポイント低下し、5期連続で悪化して厳しさが強まっている。

業種別に見ると、製造業・卸売業で予想を上回って悪化し、不動産業は3期連続で好感度が後退した。

来期は、新型コロナウイルスの影響が各業種に及び、製造業・卸売業・小売業・サービス業で更に悪化すると見ており、建設業・不動産業は好感度が弱まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-9.0	-13.0	-4.0	-14.2	-1.2
卸売業	-10.9	-14.7	-3.8	-18.2	-3.5
小売業	-18.8	-19.2	-0.4	-22.7	-3.5
サービス業	-2.6	-2.8	-0.2	-5.1	-2.3
建設業	13.6	13.3	-0.3	7.9	-5.4
不動産業	5.2	2.1	-3.1	1.2	-0.9
総合	-6.2	-8.1	-1.9	-10.8	-2.7

※前期(令和元年10月～12月)

※来期(令和2年4月～6月)

<製造業>

業況は予想以上に悪化し、5期連続で厳しさが強まっている。売上額・受注残・収益ともに前期よりさらに減少幅が拡大した。価格面では販売価格がわずかながら下降へ転じ、原材料価格は上昇が弱まっている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2位も前期同様変わらず、「販路を広げる」、「経費を節減する」となっている。

来期の業況は今期並かそれ以上の厳しさが続いて推移すると予想している。売上額・受注残・収益についても今期並の減少で推移すると見ている。

<卸売業>

業況は悪化度合が予想以上に強まった。売上額は予想を上回る減少となり、収益は前期並に低調に推移した。価格面では販売価格の上昇は前期並で推移したが、仕入価格は上昇幅が縮小し落ち着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は変わらず、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2位も前期同様に、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は更に悪化が拡大すると予想している。売上額・収益ともに一段と減少を強めると見ている。

<小売業>

業況は前期同様ながら厳しさを強める傾向にある。売上額は前期並の減少で推移し、収益はわずかに減少が強まった。価格面では販売価格・仕入価格の上昇は弱まりやや落ち着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「売上の停滞・減少」、「大型店との競争の激化」、重点経営施策の上位2位も変わらず、「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は悪化度合を強め、厳しさが強まると予想している。売上額・収益ともに今期よりも減少幅が拡大すると見ている。

<サービス業>

業況は前期並の厳しさを推している。売上額は前期並の減少が続き、収益もわずかに減幅が拡大した。価格面では料金価格が前期並のゆるやかな上昇で推移し、材料価格も前期同様の強い上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2位は、1位に「同業者間の競争の激化」、2位に「売上の停滞・減少」、「人手不足」が同率となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は悪化傾向を強めると予想している。売上額・収益ともに減少を強めて推移すると見ている。

<建設業>

業況は前期同様の好感度で推移した。売上額・受注残・施工高・収益ともに増加傾向が一服し弱含みで推移した。価格面では請負価格が前期並の上昇が続き、材料価格の上昇は弱まっている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に、「人手不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は、「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は続いてきた好感度が弱まると予想している。売上額・受注残・施工高・収益のいずれも増加はしても大幅に縮小すると予想している。

<不動産業>

業況は好感度を維持するも3期連続で後退した。売上額・収益の増加はほぼ止まり、「増加」した企業と「減少」した企業の割合が近づいている。価格面では販売価格・仕入価格の上昇は弱まった。

経営上の問題点の上位2位は、「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2位は、1位に「情報力を強化する」、2位に「販路を広げる」、「宣伝・広告を強化する」が同率となっている。

来期の業況は今期を下回って推移し、売上額・収益ともにこれまでの増加から減少に転じて落ち着くと見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

○D. I. (Diffusion Index)の略

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

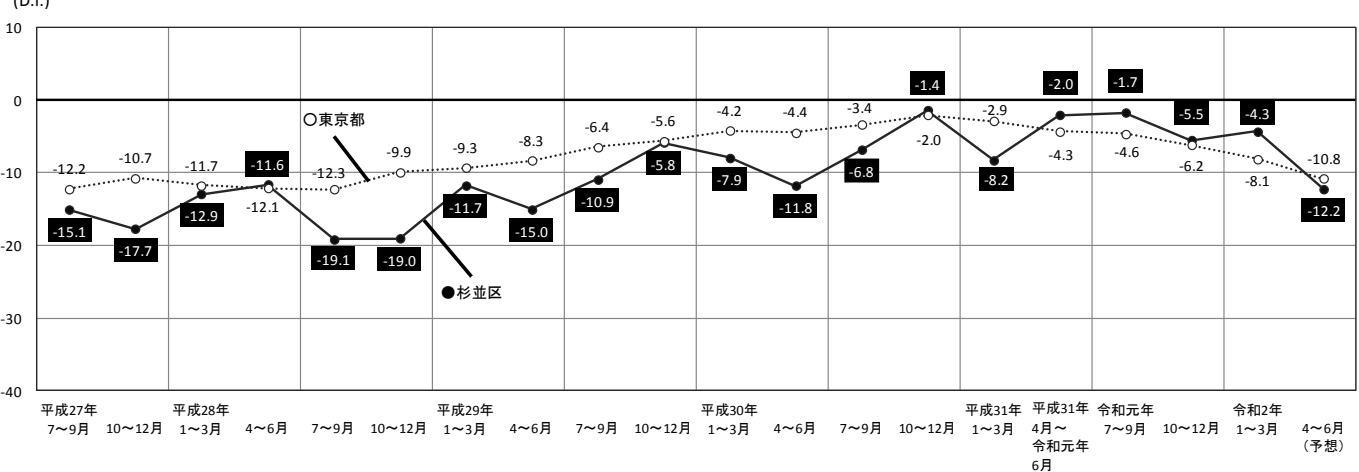
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（令和2年1月～3月期）

業況判断 D. I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-4.3 と前期（令和元年 10～12月）の-5.5 に比べ 1.2 ポイント増加し、前期並の低調感が続いた。業種別にみると、不動産業は前期並となり、建設業は好調感がやや後退し、卸売業、小売業は厳しさが大きく和らぎ、サービス業は前期並となり、製造業は低調感が極端に強まった。

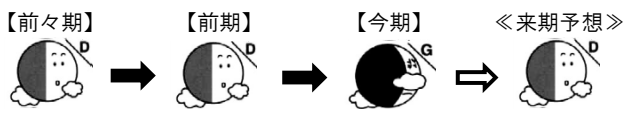
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第 159 回中小企業景況調査によれば、新型コロナウイルスについて、回答企業のほとんどが「マイナスの影響があった」または「今後マイナスの影響がある」と回答しており、事業継続や雇用維持の困難など先行きへの不安が高まっている。

来期（令和2年 4～6月）は低調感が大きく強まると予想されている。建設業は好調感が大きく後退し、製造業は厳しさが極端に和らぐと見込まれている。小売業は低調感がわずかに強まり、サービス業は厳しさを大きく強め、不動産業は悪化に転じ、卸売業は極端に低迷する見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

製造業

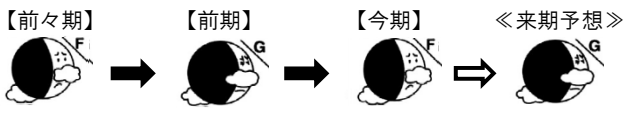


業況は低調感が極端に強まった。売上額は増加から減少に転じ、受注残は増加幅がやや拡大し、収益は減少が大きく強まった。販売価格は上昇が大きく弱まり、原材料価格は上昇がやや弱まった。在庫は前期並となった。

また、業況と関連したニュースとして、3月に世界保健機関（WHO）が新型コロナウイルスのパンデミック（世界的流行）を宣言した。海外工場の稼働停止による部品調達の困難や海外市場での需要急減を受けて、自動車メーカーの国内生産拠点においても操業停止や生産調整が決定されるなど、今後の影響が懸念される。

来期の見通しについて、業況は厳しさが極端に和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

卸売業

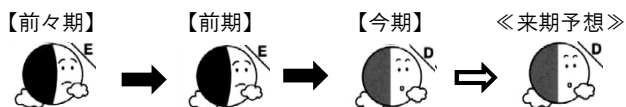


業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、財務省が3月に発表した2月の貿易統計によれば、新型コロナウイルスの感染拡大により、中国からの輸入額が半減した。また今後の輸出については、世界的な経済活動抑制の影響を受け、減少が見込まれている。

来期の見通しについて、業況は低調感が極端に強まると予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく強まると見込まれている。

小売業

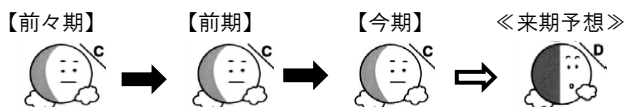


業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は下降が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は前期並となった。

また、業況と関連したニュースとして、日本百貨店協会が3月に発表した2月の全国百貨店売上高は前年同月比12.2%減と5か月連続のマイナスとなった。新型コロナウイルス感染拡大の影響による訪日外国人客の大幅減少で、インバウンド売上も前年同月の3割まで落ち込んだ。一方、在宅勤務や休校による内食需要でスーパーの同月売上高は好調となった。

来期の見通しについて、業況は低調感がわずかに強まると予想されている。売上額、収益はともに減少がやや弱まると見込まれている。

サービス業

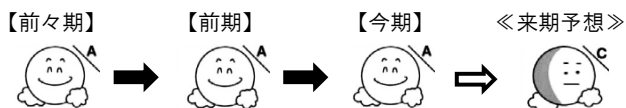


業況は前期並となった。売上額は前期並となり、収益は減少が大きく強まった。料金価格、材料価格はともに上昇がやや強まった。

また、業況と関連したニュースとして、(株)東京商工リサーチのデータによる2020年2月の全国倒産企業件数を産業別にみたところ、最多件数はサービス業他の200社で、2か月連続で前年同月を上回った。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まると見込まれている。

建設業



業況は好調感がやや後退した。売上額はやや伸び悩み、収益、受注残はともに増加幅が大きく縮小した。請負価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇が大きく弱まった。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省は2月、工事現場などにおける新型コロナウイルス感染拡大防止策として、自治体や業界団体などに対し、感染予防の徹底や、作業者に感染があった場合の対応方法を通知した。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じると見込まれている。

不動産業



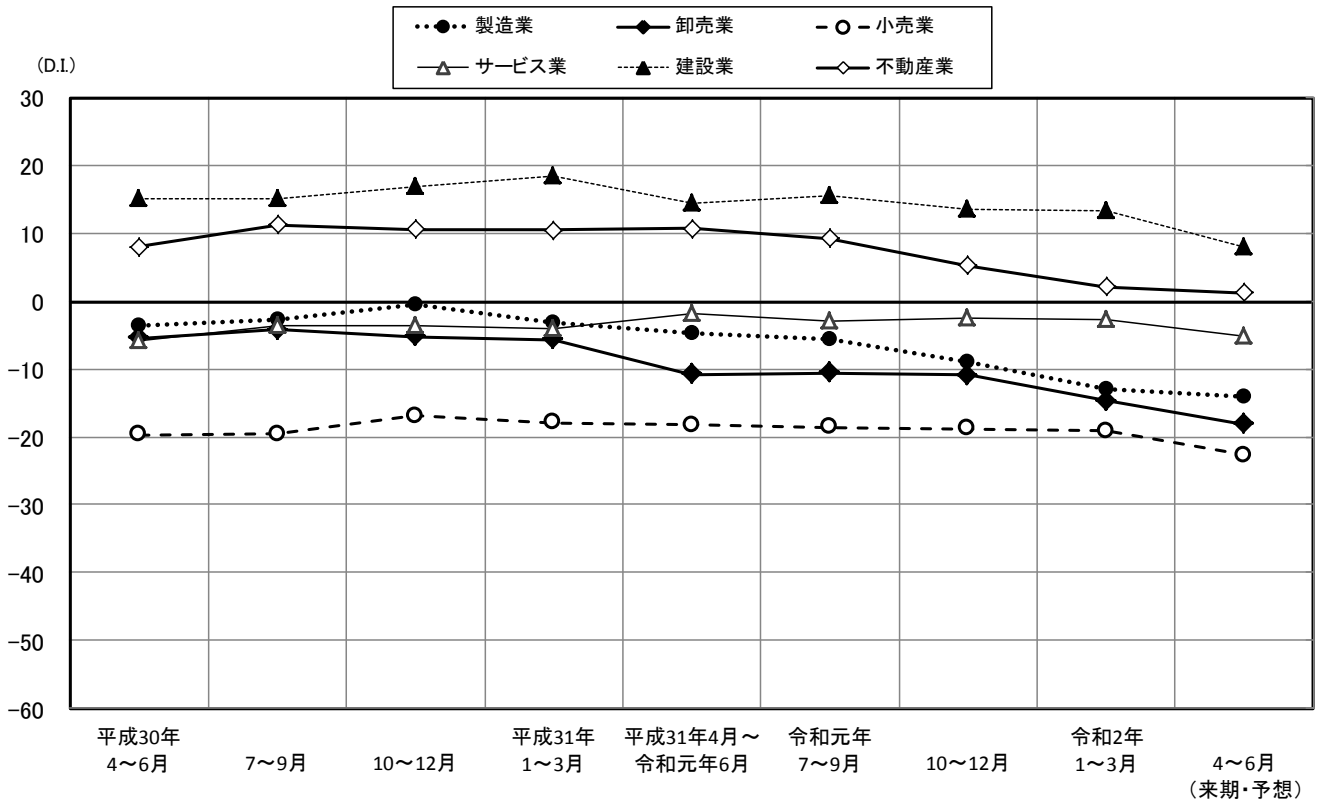
業況は前期並となった。売上額、収益はともに増加に転じた。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく強まった。在庫は不足感がやや改善した。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省は3月、不動産業界団体に対し、新型コロナウイルス感染拡大の影響で賃料の支払いが困難となっているテナントについては、賃料の減額や支払いの一時免除などを検討するよう要請した。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加から減少に転じ、収益は増加傾向がやや縮小すると見込まれている。

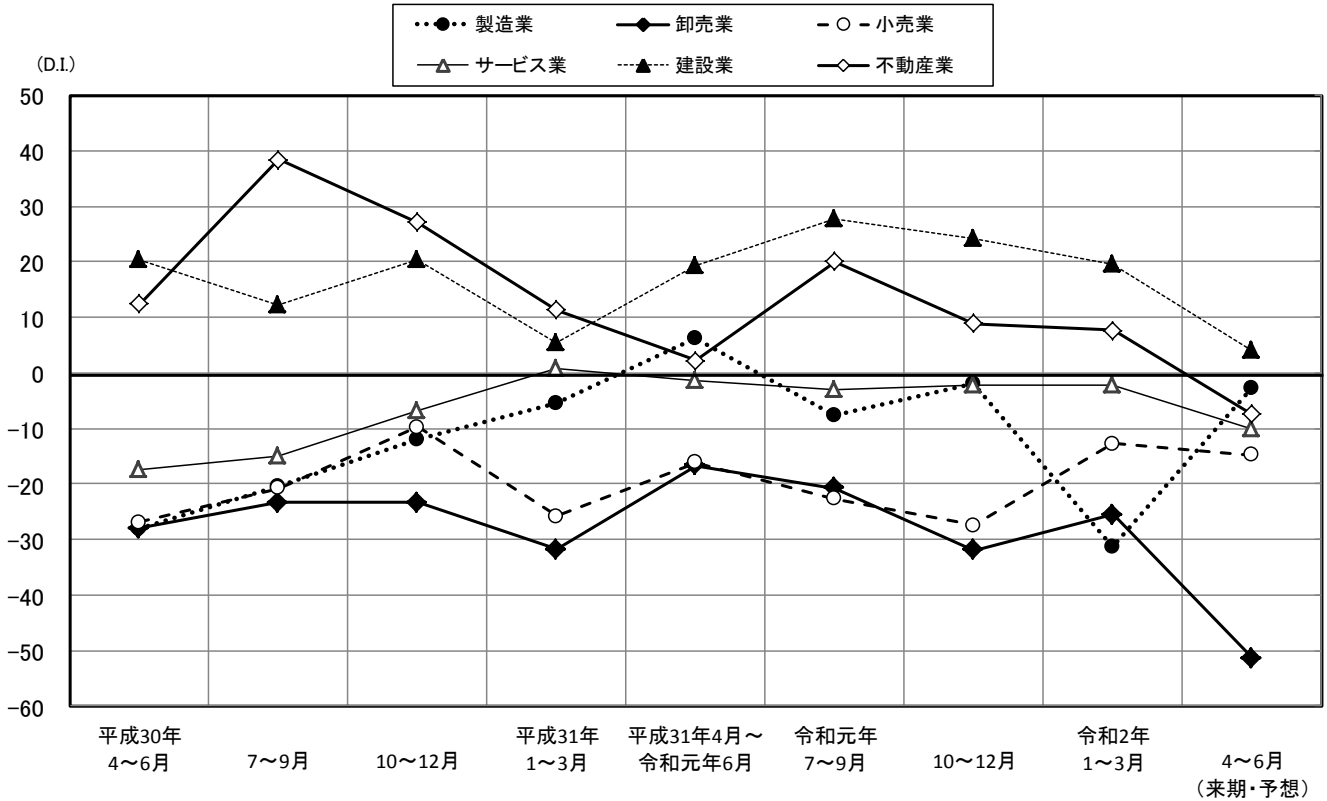
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



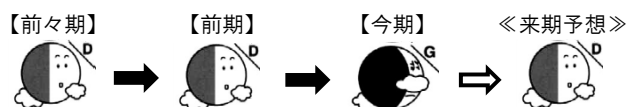
	平成30年 4~6月	7~9月	10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	10~12月 (前期)	令和2年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製造業	-3.6	-2.8	-0.5	-3.2	-4.8	-5.6	-9.0	-13.0	-4.0	-14.2	-1.2
卸売業	-5.5	-4.2	-5.2	-5.7	-10.8	-10.6	-10.9	-14.7	-3.8	-18.2	-3.5
小売業	-19.7	-19.6	-16.9	-17.9	-18.3	-18.6	-18.8	-19.2	-0.4	-22.7	-3.5
サービス業	-5.9	-3.7	-3.7	-4.0	-1.9	-3.0	-2.6	-2.8	-0.2	-5.1	-2.3
建設業	15.1	15.0	16.9	18.5	14.4	15.5	13.6	13.3	-0.3	7.9	-5.4
不動産業	8.0	11.3	10.6	10.5	10.7	9.3	5.2	2.1	-3.1	1.2	-0.9
総合	-4.4	-3.4	-2.0	-2.9	-4.3	-4.6	-6.2	-8.1	-1.9	-10.8	-2.7

杉並区



	平成30年 4~6月	7~9月	10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月~令和元年6月	令和元年 7~9月	10~12月 (前期)	令和2年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-28.0	-20.5	-12.0	-5.4	6.3	-7.6	-1.9	-31.3	-29.4	-2.8	28.5
卸売業	-28.0	-23.3	-23.3	-31.8	-16.7	-20.8	-31.9	-25.5	6.4	-51.4	-25.9
小売業	-26.9	-20.7	-9.8	-25.8	-16.2	-22.7	-27.4	-12.8	14.6	-14.8	-2.0
サービス業	-17.5	-15.0	-6.8	0.9	-1.5	-3.0	-2.2	-2.1	0.1	-10.2	-8.1
建設業	20.3	12.1	20.3	5.4	19.2	27.7	24.2	19.7	-4.5	4.0	-15.7
不動産業	12.4	38.4	27.1	11.3	2.2	20.1	8.9	7.6	-1.3	-7.4	-15.0
総合	-11.8	-6.8	-1.4	-8.2	-2.0	-1.7	-5.5	-4.3	1.2	-12.2	-7.9

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 7.6 \rightarrow \Delta 1.9 \rightarrow \Delta 31.3$) は低調感が極端に強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($6.6 \rightarrow 9.1 \rightarrow \Delta 3.5$) は増加から減少に転じ、受注残 ($\Delta 1.8 \rightarrow 1.1 \rightarrow 3.6$) は増加幅がやや拡大し、収益 ($9.5 \rightarrow \Delta 5.9 \rightarrow \Delta 15.9$) は減少が大きく強まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($4.4 \rightarrow 12.4 \rightarrow 0.6$) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 ($38.9 \rightarrow 21.5 \rightarrow 18.1$) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ($1.7 \rightarrow 1.3 \rightarrow \Delta 0.3$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 6.6 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 22.1$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($0.0 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow 0.0$) は厳しさが極端に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($8.3\% \rightarrow 18.2\% \rightarrow 18.2\%$) は前期同様となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(45.5%) が今期も最多となり、以下、「原材料高」、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各 27.3%) の順となった。

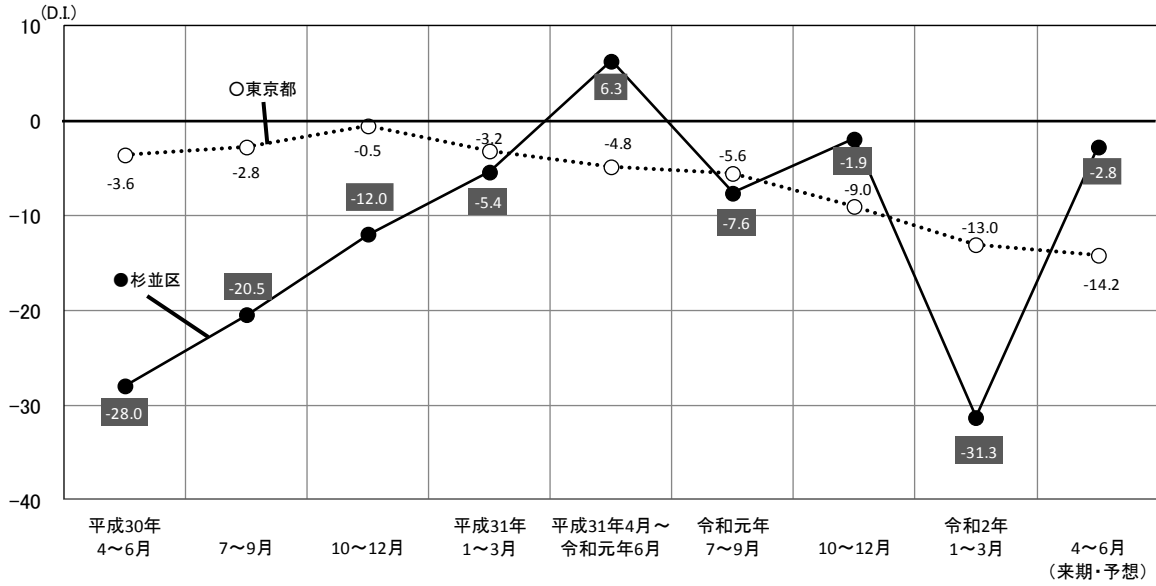
重点経営施策では、「販路を広げる」(90.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」、「人材を確保する」(各 36.4%)、「提携先を見つける」(18.2%)、「工場・機械を増設・移転する」、「情報力を強化する」、「新製品・技術を開発する」(各 9.1%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

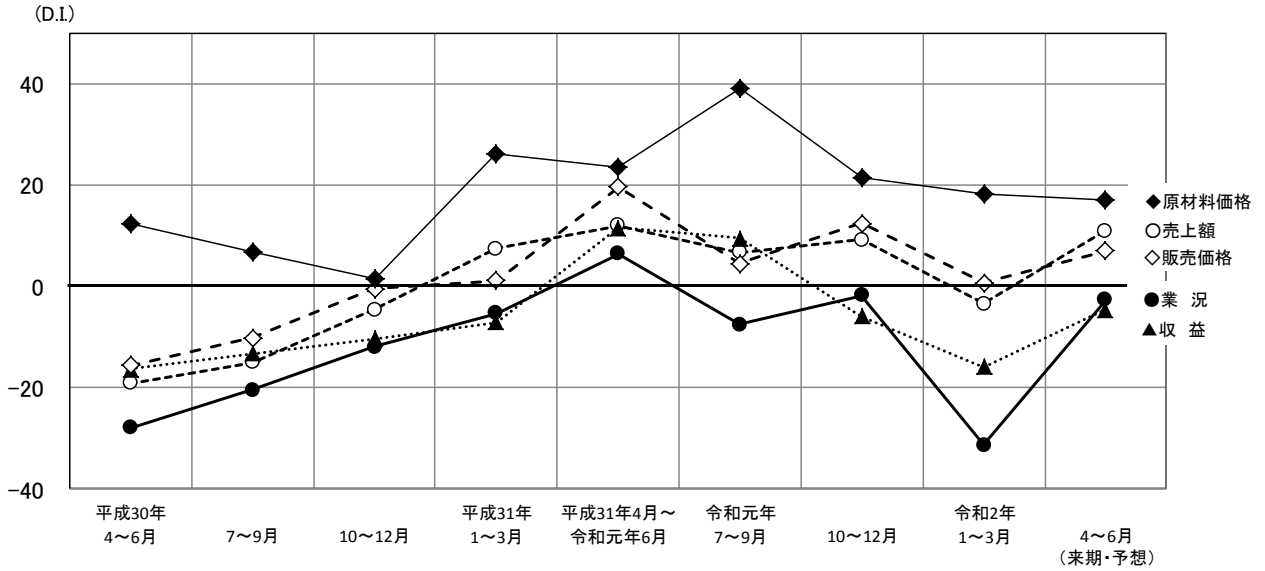
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 2.8$ 予想) は厳しさが極端に和らぐと予想されている。売上額 (10.9 予想) は増加に転じ、収益 ($\Delta 4.6$ 予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 (6.9 予想) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (17.1 予想) は今期同様に推移する見通しである。

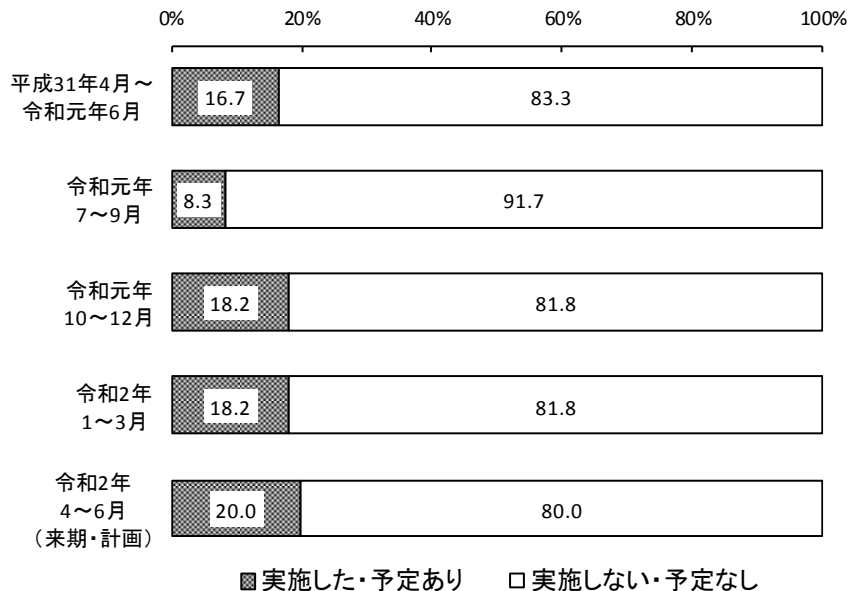
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

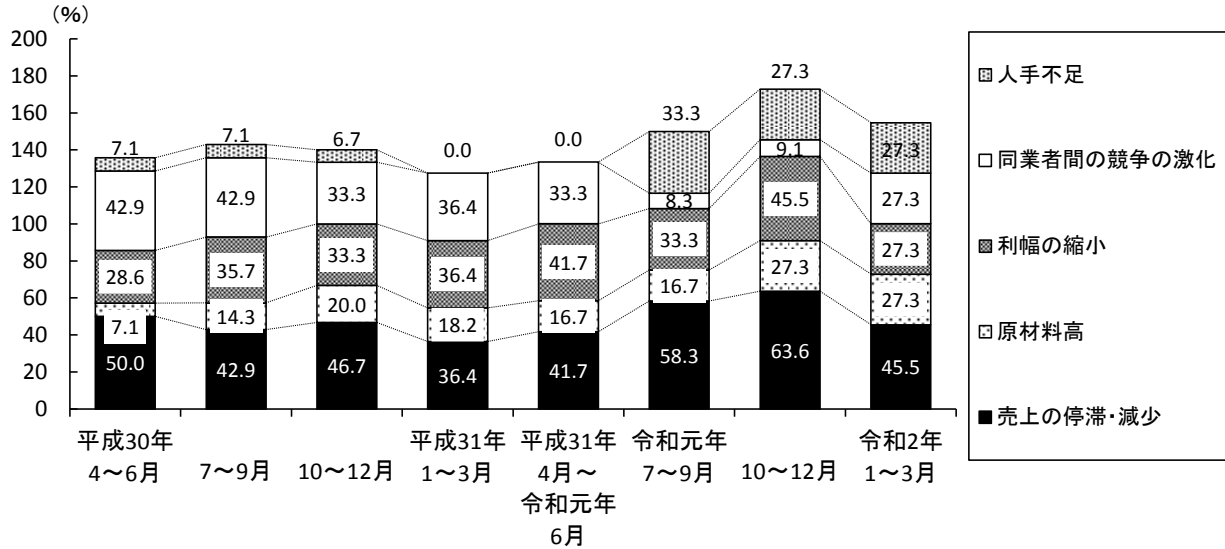


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

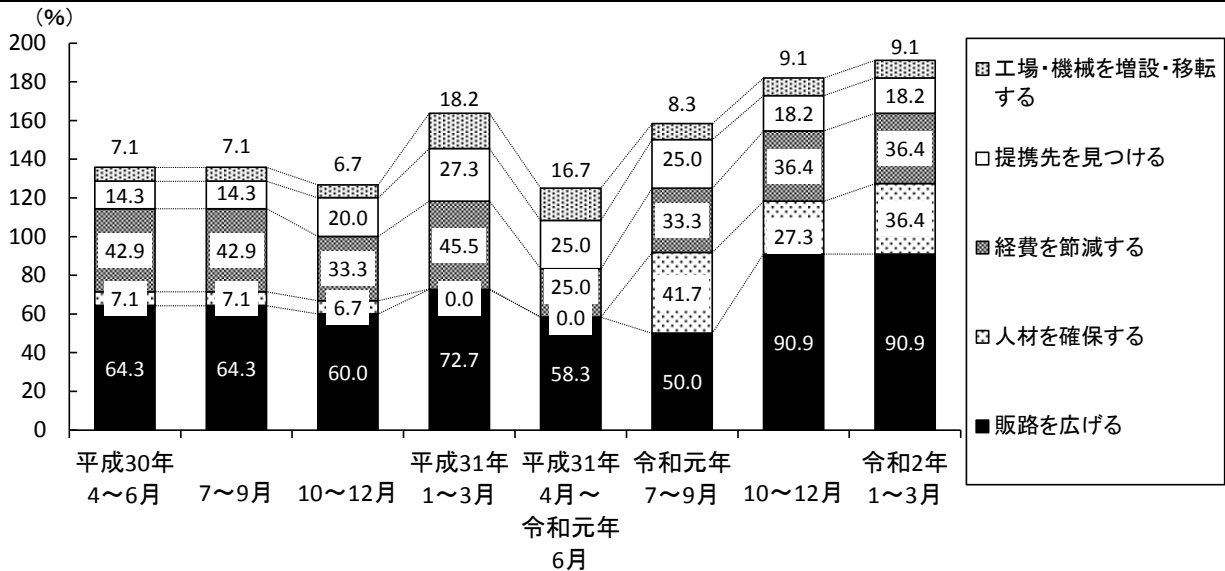


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月	令和元年7~9月	令和元年10~12月	令和2年1~3月
売上の停滞・減少 41.7 %	売上の停滞・減少 58.3 %	売上の停滞・減少 63.6 %	売上の停滞・減少 45.5 %
利幅の縮小 33.3 %	人手不足 33.3 %	利幅の縮小 45.5 %	利幅の縮小 27.3 %
同業者間の競争の激化 16.7 %	利幅の縮小 16.7 %	人手不足 27.3 %	原材料高 27.3 %
原材料高 工場・機械の狭小・老朽化 16.7 %	合理化の不足 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化 16.7 %	原材料高 大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 販売納入先からの値下げ要請 人件費の増加 工場・機械の狭小・老朽化 代金回収の悪化 9.1 %	原材料高 利幅の縮小 同業者間の競争の激化 人手不足 27.3 %

重点経営施策

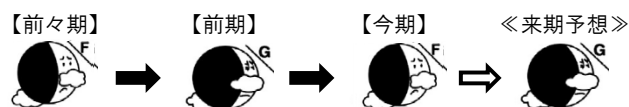
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月	令和元年7~9月	令和元年10~12月	令和2年1~3月
販路を広げる 58.3 %	販路を広げる 50.0 %	販路を広げる 90.9 %	販路を広げる 90.9 %
新製品・技術を開発する 41.7 %	人材を確保する 41.7 %	経費を節減する 36.4 %	人材を確保する 36.4 %
経費を節減する 25.0 %	経費を節減する 33.3 %	人材を確保する 27.3 %	経費を節減する 27.3 %
提携先を見つける 16.7 %	提携先を見つける 25.0 %	提携先を見つける 18.2 %	提携先を見つける 18.2 %
工場・機械を増設・移転する 16.7 %	新製品・技術を開発する 16.7 %	新製品・技術を開発する 18.2 %	工場・機械を増設・移転する 情報力を強化する 9.1 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 20.8 \rightarrow \Delta 31.9 \rightarrow \Delta 25.5$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 19.7 \rightarrow \Delta 21.9 \rightarrow \Delta 17.4$) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 31.0 \rightarrow \Delta 29.0 \rightarrow \Delta 15.9$) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($2.6 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 5.4$) は下降が大きく弱まり、仕入価格 ($24.0 \rightarrow 18.0 \rightarrow 26.1$) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ($10.9 \rightarrow \Delta 3.1 \rightarrow 12.3$) は過剰に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 23.5 \rightarrow \Delta 22.2 \rightarrow \Delta 6.6$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($\Delta 33.3 \rightarrow \Delta 30.8 \rightarrow \Delta 33.3$) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($18.8\% \rightarrow 20.0\% \rightarrow 13.3\%$) は前期より6.7ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.0%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(33.3%)、「人手不足」(26.7%)、「為替レートの変動」、「取引先の減少」、「合理化の不足」(各13.3%) の順となった。

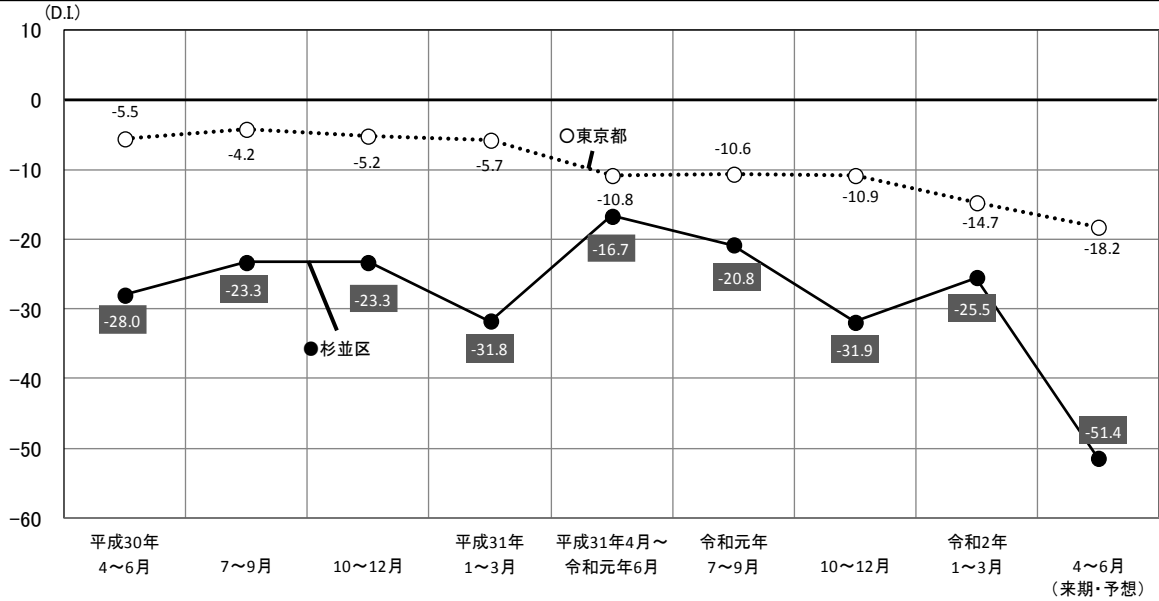
重点経営施策では、「販路を広げる」、「経費を節減する」(各66.7%) が最多となり、以下、「新しい事業を始める」、「提携先を見つける」、「人材を確保する」、「労働条件を改善する」(各13.3%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

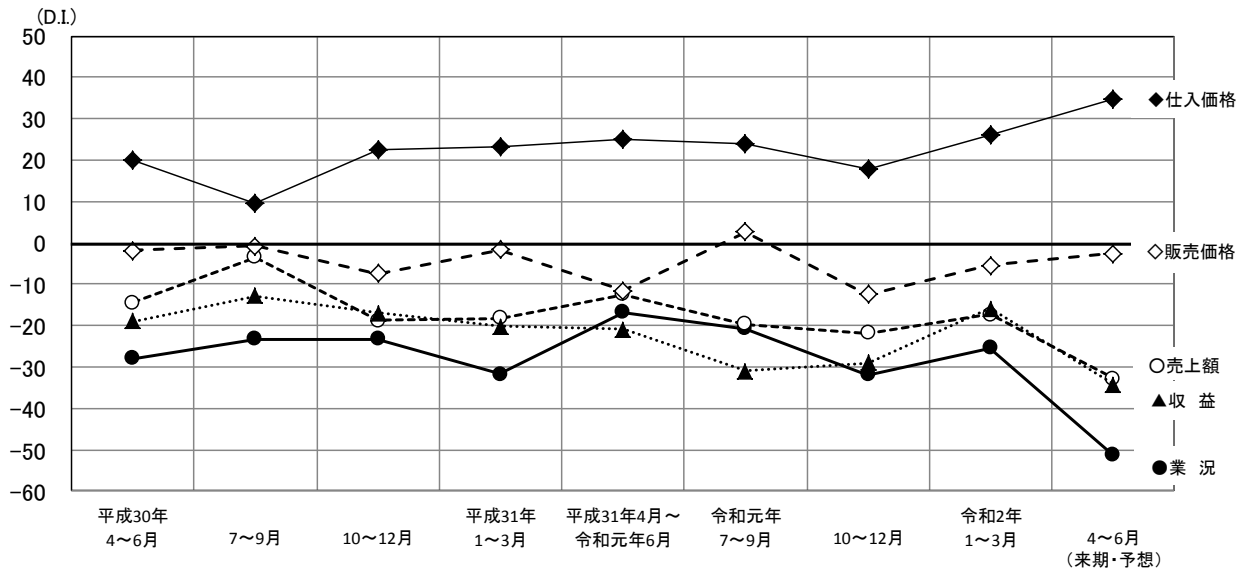
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 51.4$ 予想) は低調感が極端に強まると予想されている。売上額 ($\Delta 32.8$ 予想)、収益 ($\Delta 34.2$ 予想) はともに減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 2.6$ 予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 (34.9 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

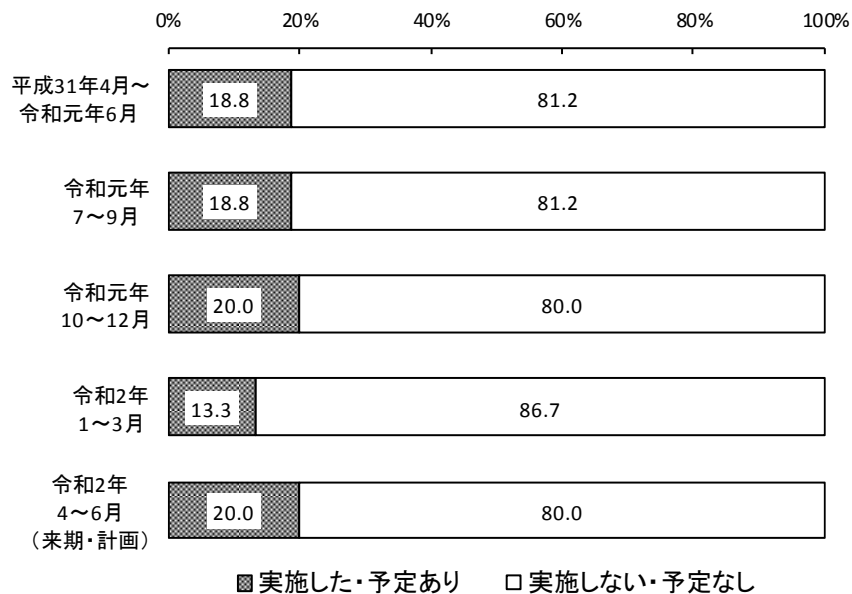
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

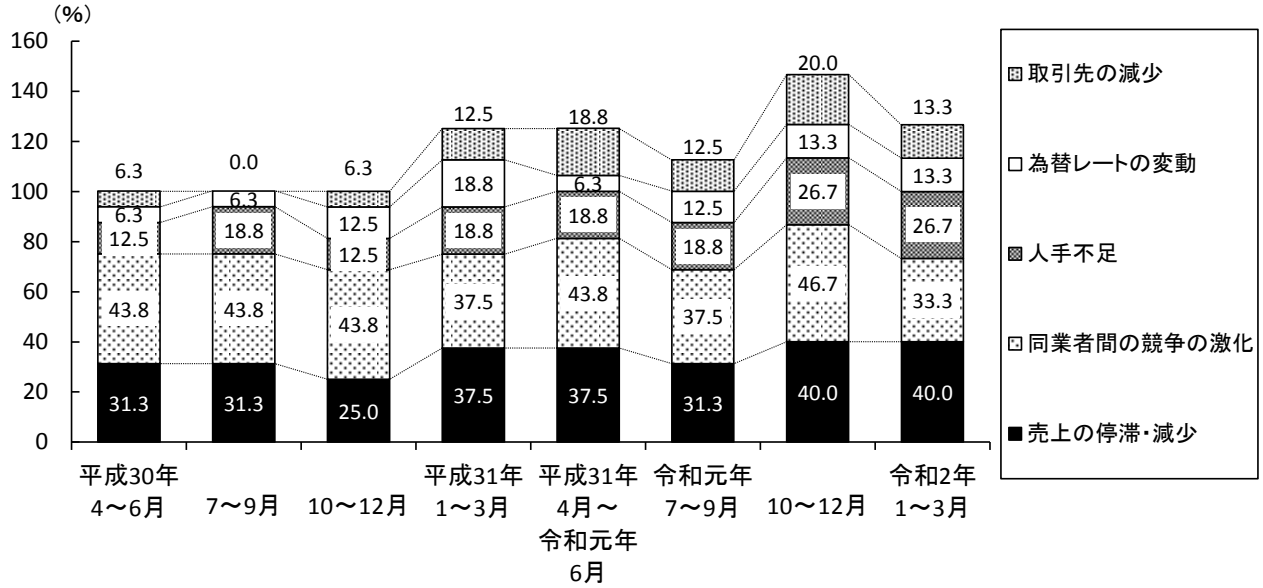


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

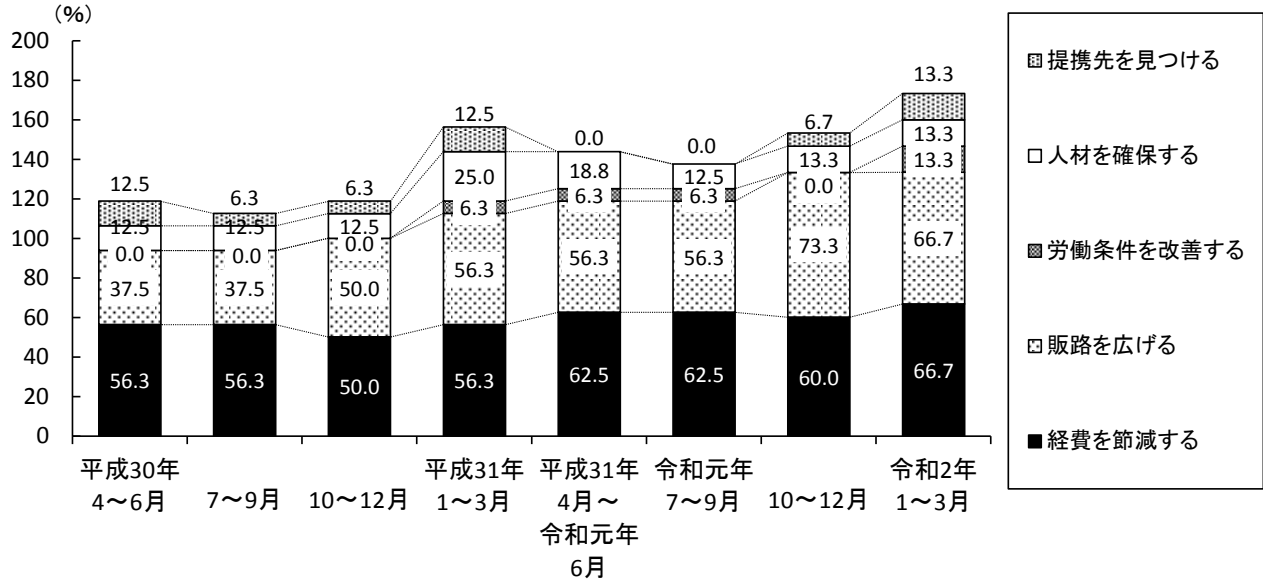


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月		令和元年10～12月		令和2年1～3月	
同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	37.5 %	同業者間の競争の激化	46.7 %	売上の停滞・減少	40.0 %
売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	40.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %
人手不足	18.8 %	人手不足 輸入品との競争の激化 利幅の縮小	18.8 %	人手不足	26.7 %	人手不足	26.7 %
取引先の減少	18.8 %			取引先の減少	20.0 %	取引先の減少	20.0 %
利幅の縮小	12.5 %	12.5 %	12.5 %	合理化の不足	13.3 %	為替レートの変動	13.3 %
販売納入先からの値下げ要請				利幅の縮小		取引先の減少	
仕入先からの値上げ要請				為替レートの変動		合理化の不足	
人件費以外の経費の増加				大手企業・工場の縮小・撤退			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月		令和元年10～12月		令和2年1～3月	
経費を節減する	62.5 %	経費を節減する	62.5 %	販路を広げる	73.3 %	販路を広げる	66.7 %
販路を広げる	56.3 %	販路を広げる	56.3 %	経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	
情報力を強化する	18.8 %	情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	33.3 %	労働条件を改善する 人材を確保する 提携先を見つける 新しい事業を始める	13.3 %
人材を確保する		新しい事業を始める 人材を確保する	12.5 %	品揃えを充実する 人材を確保する	13.3 %		
品揃えを充実する 流通経路の見直しをする	12.5 %						

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 22.7 \rightarrow \Delta 27.4 \rightarrow \Delta 12.8$) は厳しさが大きく和らいだ。業種別でみると、「衣類、呉服、身の回り品」($\Delta 32.4 \rightarrow \Delta 39.5 \rightarrow \Delta 36.5$) はやや改善し、「飲食料品」($\Delta 10.9 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 3.0$) は低調感がかなり弱まり、「飲食店」($\Delta 37.0 \rightarrow \Delta 50.8 \rightarrow \Delta 21.9$) は厳しさが極端に和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 9.6 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow \Delta 4.7$) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 18.6 \rightarrow \Delta 22.8 \rightarrow \Delta 14.0$) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 3.1 \rightarrow \Delta 12.8$) は下降が大きく強まり、仕入価格 ($9.6 \rightarrow 6.8 \rightarrow 2.9$) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ($\Delta 2.3 \rightarrow 1.0 \rightarrow 2.9$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 19.0 \rightarrow \Delta 21.5 \rightarrow \Delta 17.3$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($13.0 \rightarrow \Delta 4.5 \rightarrow 0.0$) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($8.8\% \rightarrow 5.9\% \rightarrow 9.1\%$) は前期より3.2ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(45.7%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(34.3%)、「商店街の集客力の低下」(28.6%)、「利幅の縮小」、「人手不足」(各20.0%) の順となった。

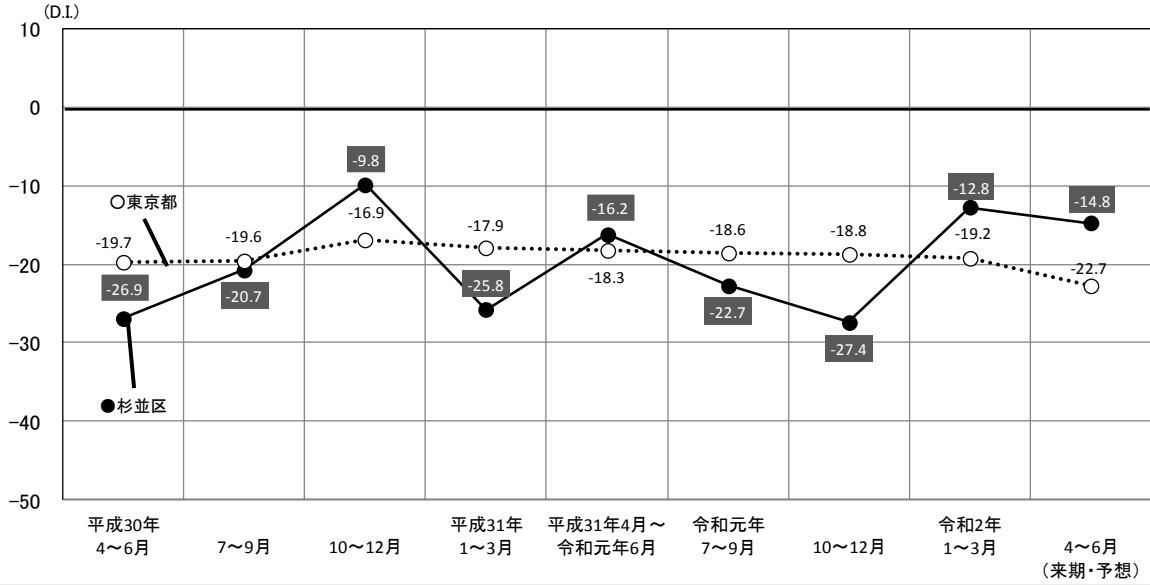
重点経営施策では、「品揃えを改善する」(37.1%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(31.4%)、「商店街事業を活性化させる」、「売れ筋商品を取り扱う」(各22.9%)、「人材を確保する」、「宣伝・広告を強化する」(各14.3%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

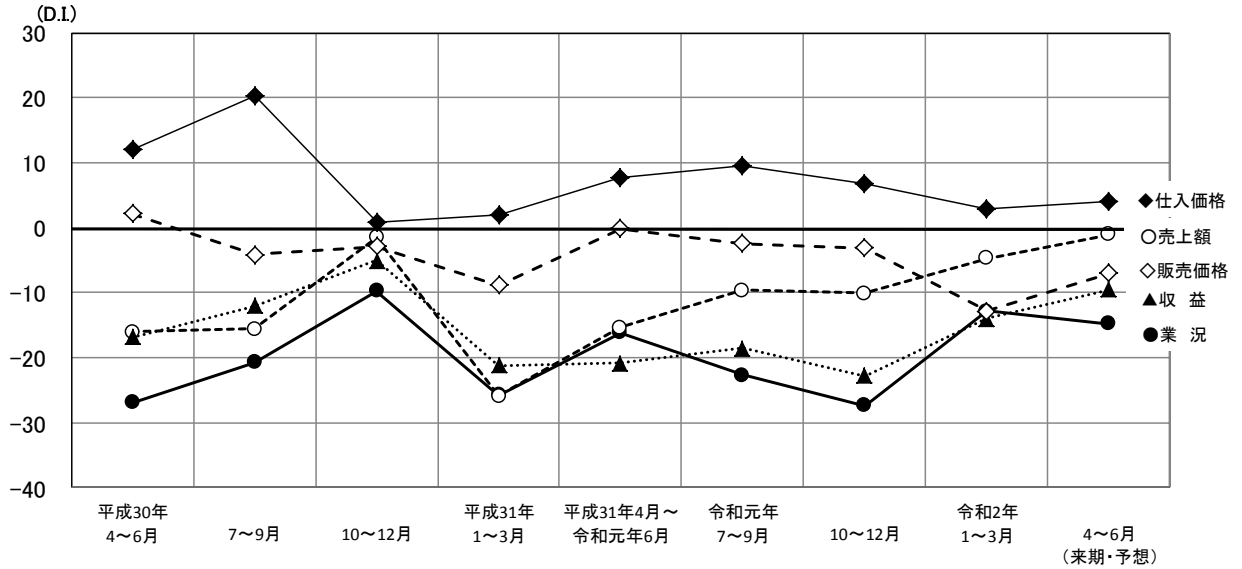
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 14.8$ 予想) は低調感がわずかに強まると予想されている。売上額 ($\Delta 1.1$ 予想)、収益 ($\Delta 9.5$ 予想) はともに減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 7.0$ 予想) は下降がやや弱まり、仕入価格 (4.0 予想) は今期同様で推移する見通しである。

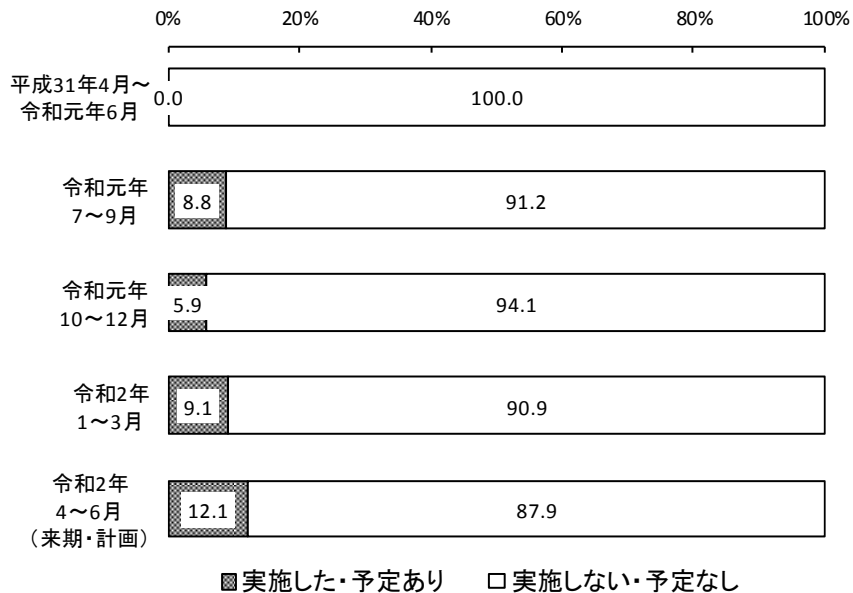
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

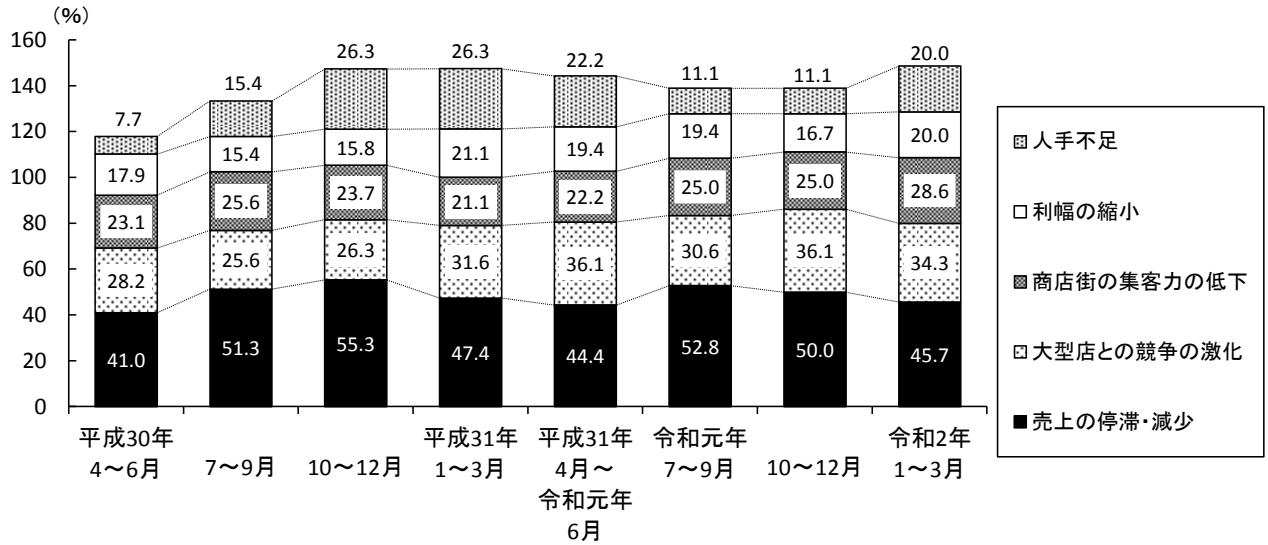


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

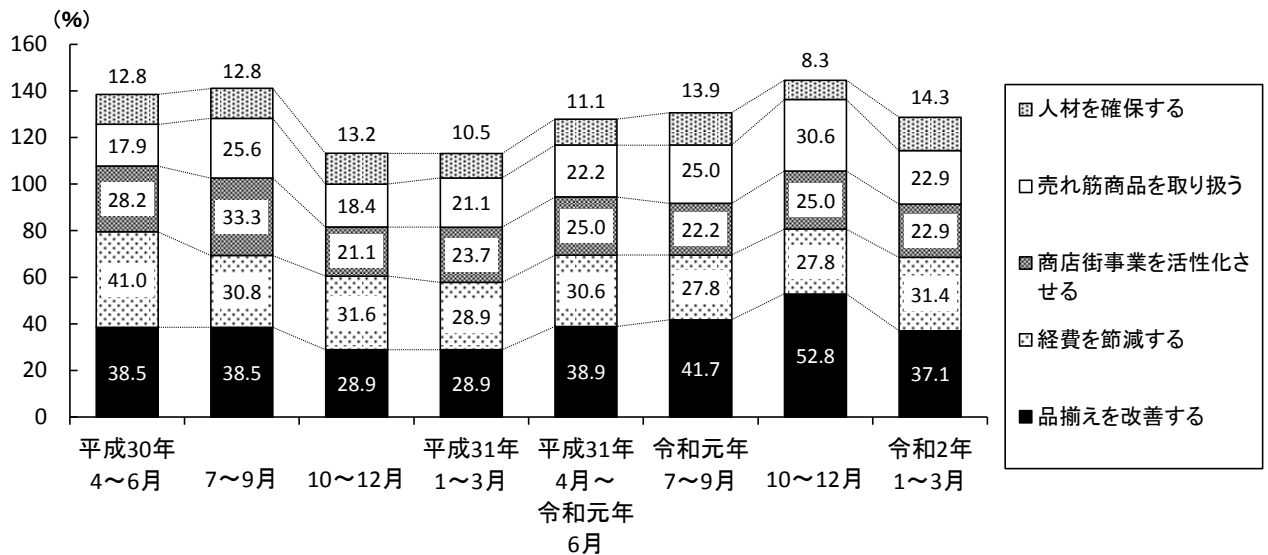


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
売上の停滞・減少	44.4 %	売上の停滞・減少	52.8 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	45.7 %
大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	30.6 %	大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	34.3 %
人手不足	22.2 %	商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	28.6 %
商店街の集客力の低下	22.2 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	利幅の縮小	20.0 %
同業者間の競争の激化	19.4 %	利幅の縮小	19.4 %	仕入先からの値上げ要請	16.7 %	人手不足	20.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
品揃えを改善する	38.9 %	品揃えを改善する	41.7 %	品揃えを改善する	52.8 %	品揃えを改善する	37.1 %
経費を節減する	30.6 %	経費を節減する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	30.6 %	経費を節減する	31.4 %
宣伝・広告を強化する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	25.0 %	経費を節減する	27.8 %	商店街事業を活性化させる	22.9 %
商店街事業を活性化させる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	商店街事業を活性化させる	25.0 %	売れ筋商品を取り扱う	22.9 %
売れ筋商品を取り扱う	22.2 %	商店街事業を活性化させる	22.2 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	人材を確保する	14.3 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△32.4→△39.5→△36.5）はやや改善し、売上額（△19.3→△38.1→△31.2）は減少幅が大きく縮小し、収益（△25.0→△25.7→△27.2）は前期並となった。販売価格（△20.3→△25.6→△26.7）、仕入価格（△4.0→△14.3→△12.6）はともに前期並となった。

来期の見通しについて、業況（△35.5予想）は今期同様で推移すると予想されている。売上額（△28.6予想）は減少幅がやや縮小し、収益（△16.9予想）は減少が大きく弱まると見込まれている。販売価格（△24.8予想）、仕入価格（△12.3予想）はともに今期同様の下降が続く見通しである。

●飲食料品●

業況（△10.9→△17.1→△3.0）は低調感がかなり弱まり、売上額（△14.2→△8.3→△1.6）は減少幅が大きく縮小し、収益（△22.4→△16.5→△12.6）は減少がやや弱まった。販売価格（3.4→△2.3→△13.1）は下降が大きく強まり、仕入価格（11.3→△0.1→4.2）は上昇に転じた。

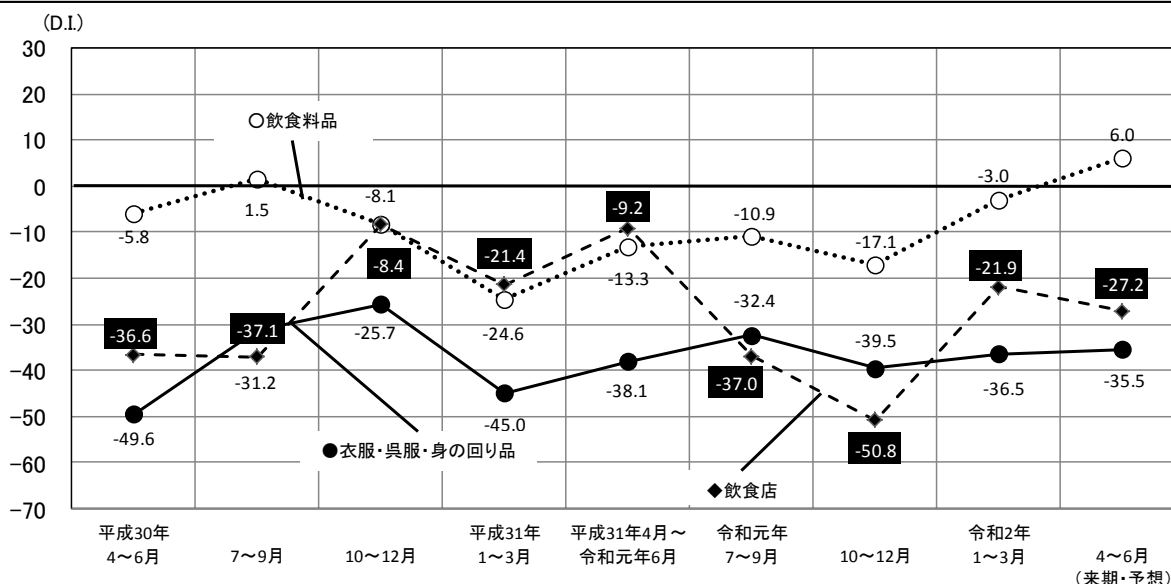
来期の見通しについて、業況（6.0予想）は大きく好転すると予想されている。売上額（18.9予想）、収益（2.4予想）はともに増加に転じると見込まれている。販売価格（△3.8予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（8.0予想）は上昇がやや強まる見通しである。

●飲食店●

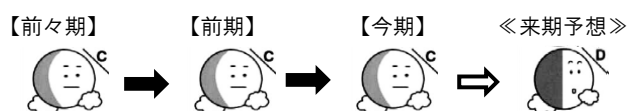
業況（△37.0→△50.8→△21.9）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（△14.7→△11.5→△6.4）は減少幅がやや縮小し、収益（△24.4→△52.7→△16.9）は減少が極端に弱まった。販売価格（△0.3→11.4→△8.1）は上昇から下降に転じ、仕入価格（26.2→42.5→15.8）は上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況（△27.2予想）は低調感がやや強まると予想されている。売上額（0.8予想）は増加に転じ、収益（△13.3予想）は減少がやや弱まると見込まれている。販売価格（△1.5予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（14.5予想）は今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 3.0 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 2.1$) は前期並となった。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」($\Delta 15.0 \rightarrow \Delta 16.0 \rightarrow \Delta 12.7$) は厳しさがやや和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」($\Delta 33.8 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow \Delta 18.5$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($2.3 \rightarrow \Delta 3.5 \rightarrow \Delta 2.7$) は前期並となり、収益 ($\Delta 7.4 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 10.1$) は減少が大きく強まった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($6.1 \rightarrow 1.7 \rightarrow 7.0$)、材料価格 ($15.1 \rightarrow 12.5 \rightarrow 17.8$) はともに上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($2.8 \rightarrow 4.0 \rightarrow \Delta 2.2$) は厳しい状況に転じ、借入難易度 ($17.2 \rightarrow 19.3 \rightarrow 17.3$) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($13.9\% \rightarrow 20.0\% \rightarrow 15.2\%$) は前期より4.8ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(36.4%) が今期も最多で、以下、「売上の停滞・減少」、「人手不足」(各30.3%)、「利幅の縮小」(21.2%)、「人件費の増加」、「大企業との競争の激化」(各12.1%) の順となった。

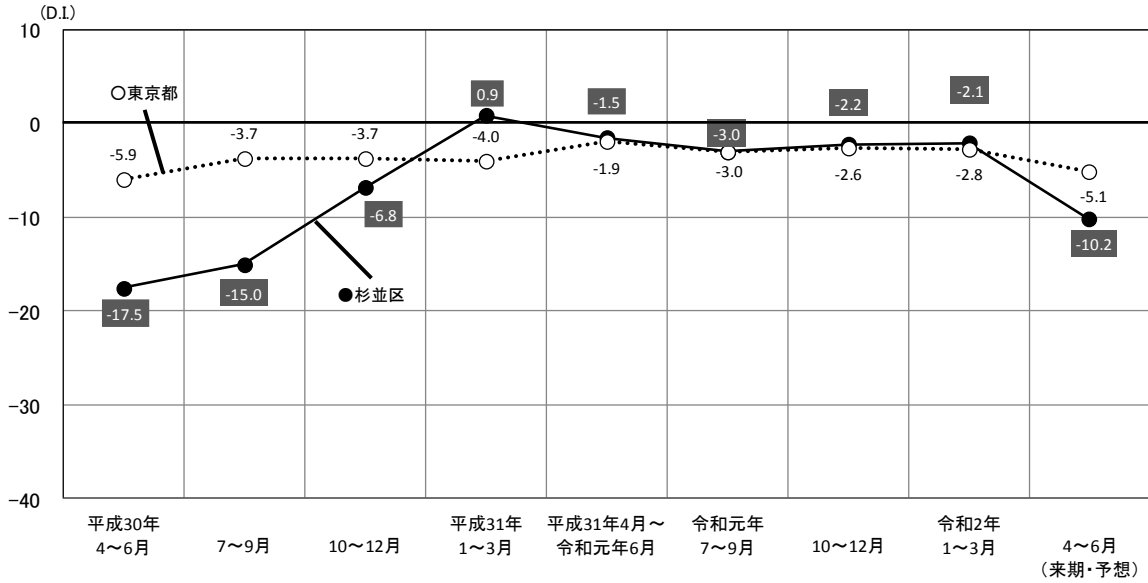
重点経営施策では、「経費を節減する」(45.5%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(36.4%)、「人材を確保する」(24.2%)、「宣伝・広告を強化する」(18.2%)、「技術力を強化する」(15.2%) の順となった。

来期の見通し

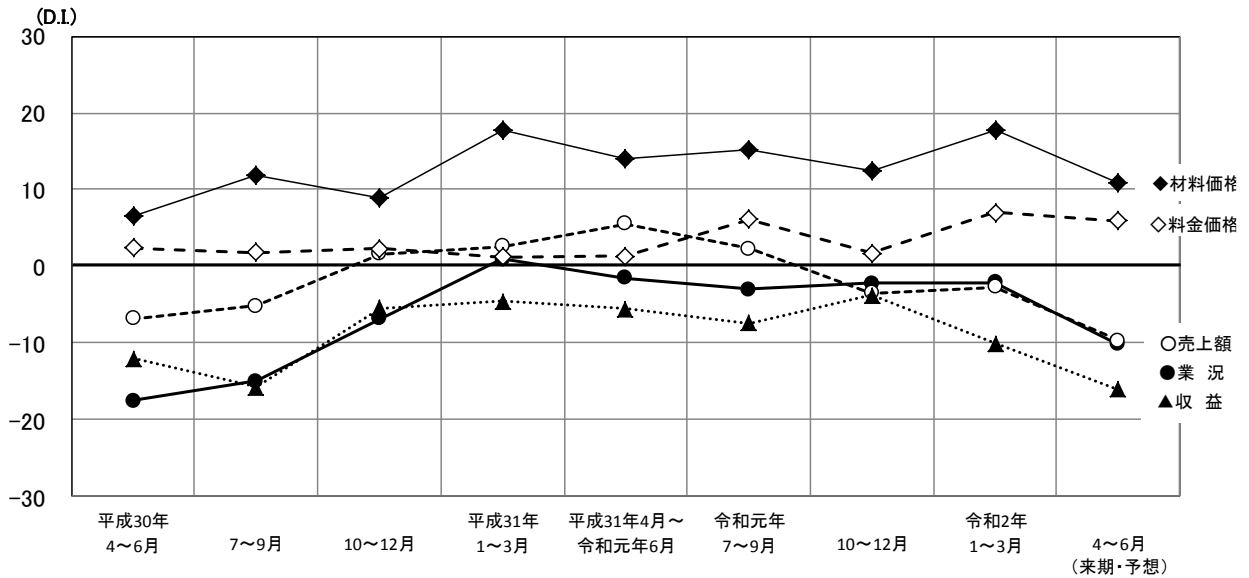
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 10.2$ 予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 ($\Delta 9.7$ 予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 16.0$ 予想) は減少がやや強まると見込まれている。

価格面では、料金価格 (5.9 予想) は今期同様で推移し、材料価格 (10.9 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

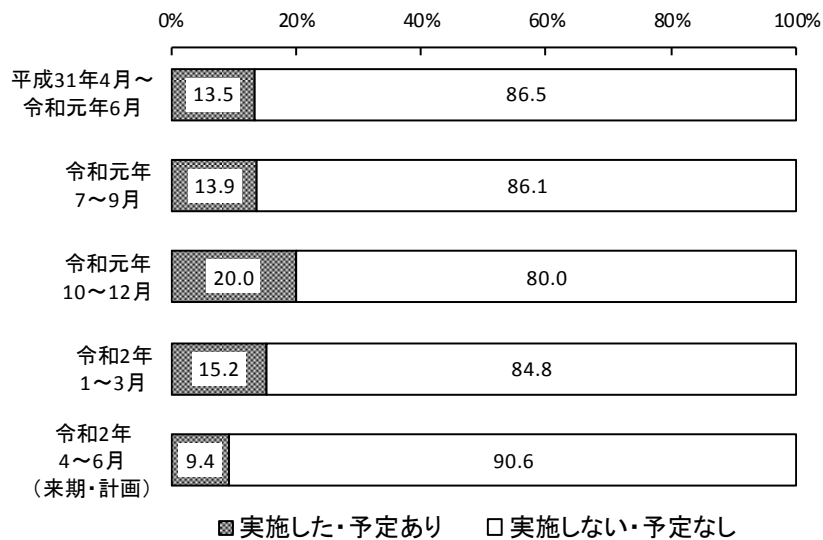
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

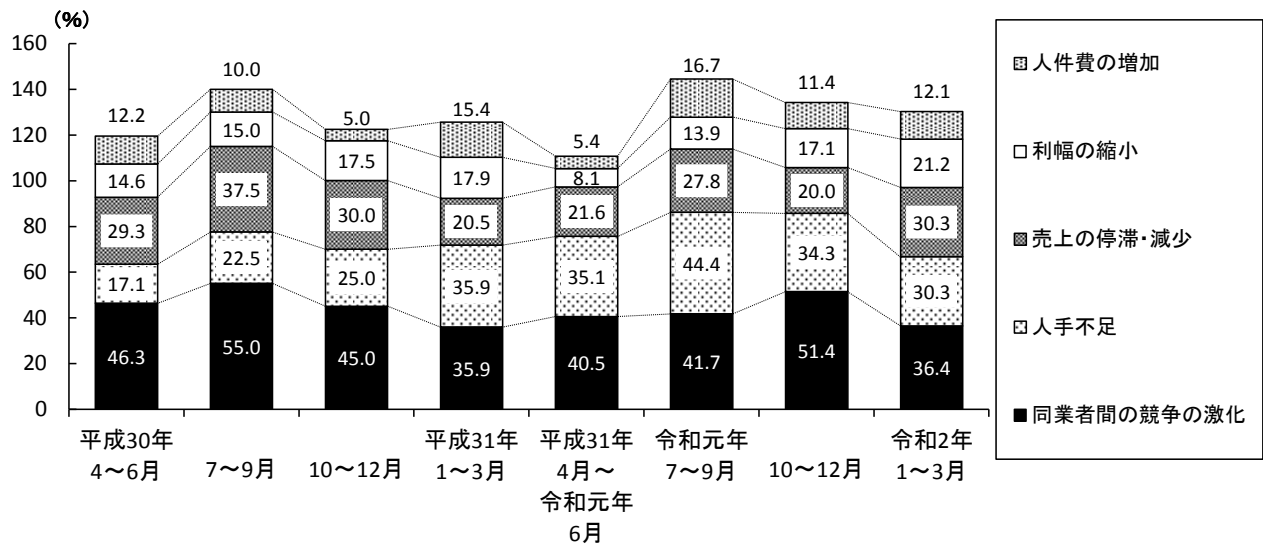


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

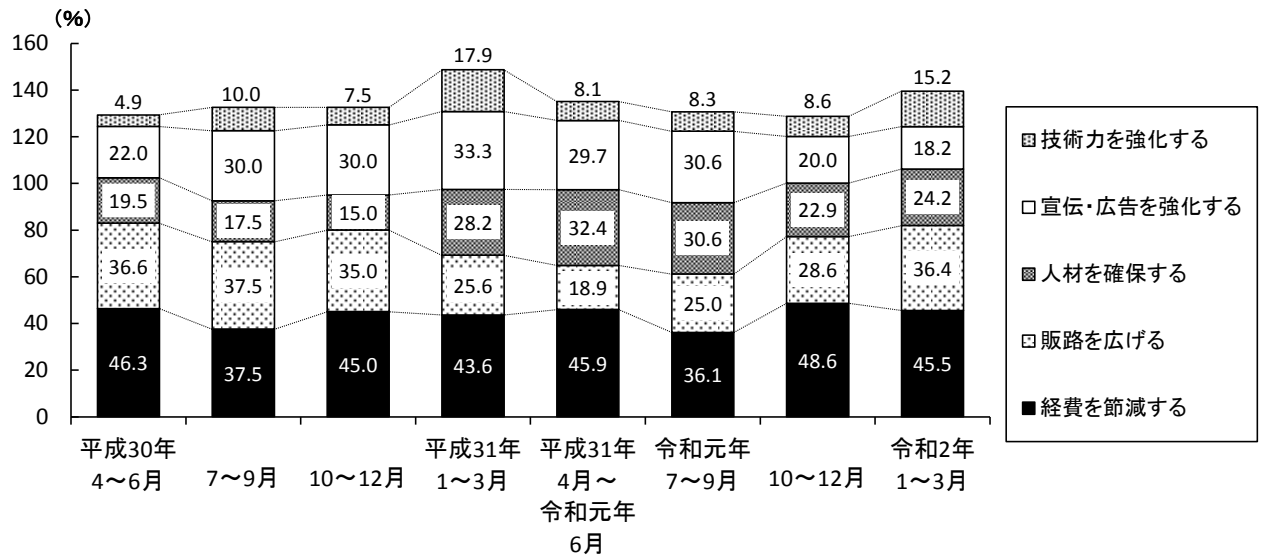


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
同業者間の競争の激化	40.5 %	人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	51.4 %	同業者間の競争の激化	36.4 %
人手不足	35.1 %	同業者間の競争の激化	41.7 %	人手不足	34.3 %	人手不足	30.3 %
売上の停滞・減少	21.6 %	売上の停滞・減少	27.8 %	売上の停滞・減少	20.0 %	売上の停滞・減少	21.2 %
大企業との競争の激化	8.1 %	人件費の増加	16.7 %	利幅の縮小	17.1 %	利幅の縮小	21.2 %
利幅の縮小		利幅の縮小	13.9 %	人件費の増加	11.4 %	人件費の増加	12.1 %
材料価格の上昇						大企業との競争の激化	
店舗・設備の狭小・老朽化							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
経費を節減する	45.9 %	経費を節減する	36.1 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	45.5 %
人材を確保する	32.4 %	宣伝・広告を強化する	30.6 %	販路を広げる	28.6 %	販路を広げる	36.4 %
宣伝・広告を強化する	29.7 %	人材を確保する	30.6 %	人材を確保する	22.9 %	人材を確保する	24.2 %
販路を広げる	18.9 %	販路を広げる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	宣伝・広告を強化する	18.2 %
提携先を見つける	8.1 %	提携先を見つける	11.1 %	教育訓練を強化する	11.4 %	技術力を強化する	15.2 %
技術力を強化する		教育訓練を強化する					

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況（ $\Delta 15.0 \rightarrow \Delta 16.0 \rightarrow \Delta 12.7$ ）は厳しさがやや和らぎ、売上額（ $\Delta 14.9 \rightarrow \Delta 23.1 \rightarrow \Delta 23.7$ ）は前期並となり、収益（ $\Delta 20.2 \rightarrow \Delta 19.3 \rightarrow \Delta 24.7$ ）は減少がやや強まった。料金価格（ $6.6 \rightarrow 4.8 \rightarrow 6.7$ ）は前期並となり、材料価格（ $11.2 \rightarrow 14.2 \rightarrow 22.1$ ）は上昇が大きく強まった。

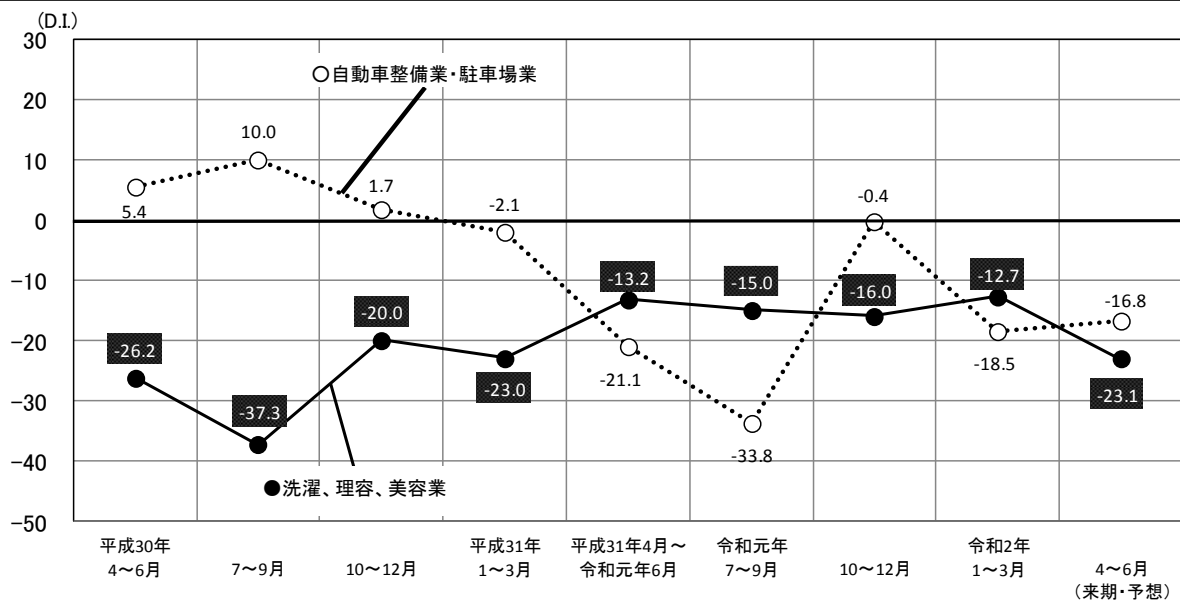
来期の見通しについて、業況（ $\Delta 23.1$ 予想）は低調感が大きく強まると予想されている。売上額（ $\Delta 30.5$ 予想）は減少幅が大きく拡大し、収益（ $\Delta 24.0$ 予想）は今期同様で推移すると見込まれている。料金価格（ 8.4 予想）は今期同様で推移し、材料価格（ 17.6 予想）は上昇がやや弱まる見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

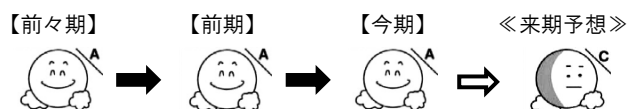
業況（ $\Delta 33.8 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow \Delta 18.5$ ）は低調感が大きく強まり、売上額（ $\Delta 26.5 \rightarrow \Delta 5.0 \rightarrow \Delta 16.9$ ）、収益（ $\Delta 25.5 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 19.4$ ）はともに減少が大きく強まった。料金価格（ $\Delta 3.2 \rightarrow 0.8 \rightarrow \Delta 2.3$ ）は上昇から下降に転じ、材料価格（ $12.9 \rightarrow 4.8 \rightarrow 4.3$ ）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 16.8$ 予想）は今期同様で推移すると予想されている。売上額（ $\Delta 22.8$ 予想）は減少幅がやや拡大し、収益（ $\Delta 17.2$ 予想）は減少がやや弱まると見込まれている。料金価格（ 0.4 予想）は上昇に転じ、材料価格（ 2.8 予想）は今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況（27.7→24.2→19.7）は好調感がやや後退した。

売上額・収益・受注残

売上額（14.3→24.6→18.7）はやや伸び悩み、収益（6.9→20.2→3.5）、受注残（20.2→23.3→14.3）はともに増加幅が大きく縮小した。

請負・材料価格動向

請負価格（9.0→7.6→16.8）は上昇が大きく強まり、材料価格（41.5→49.2→38.8）は上昇が大きく弱まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り（6.3→2.1→2.9）は前期並となり、借入難易度（4.0→8.3→20.0）は容易さが大きく増した。設備投資を「実施した」企業（20.0%→24.0%→21.7%）は前期より2.3ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」（50.0%）が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」（30.8%）、「下請の確保難」、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」（各23.1%）の順となった。

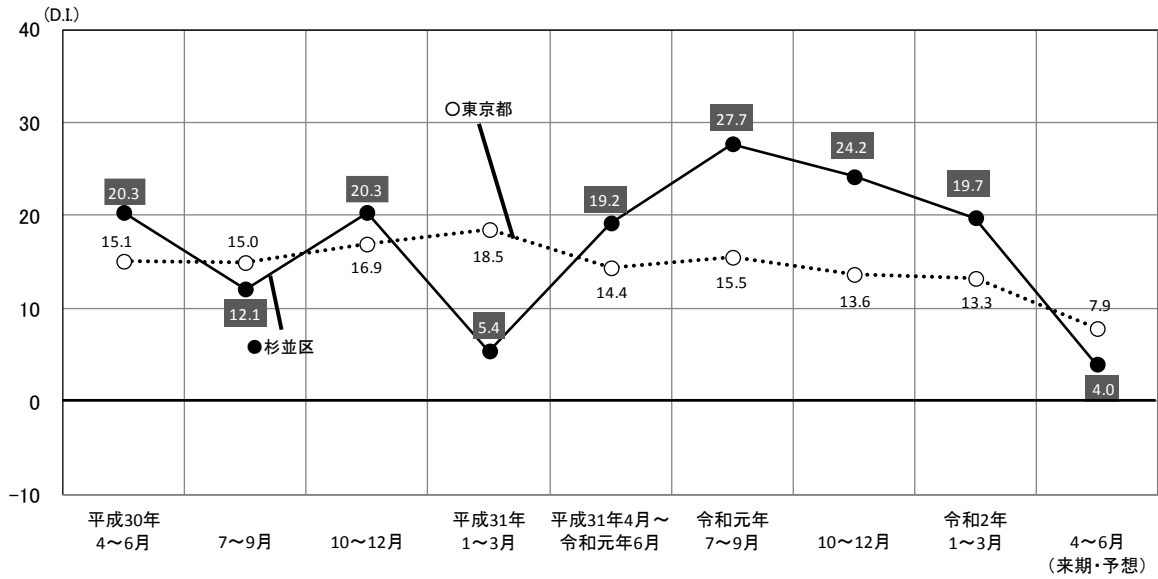
重点経営施策では、「経費を節減する」（53.8%）が最多となり、以下、「人材を確保する」（46.2%）、「販路を広げる」（38.5%）、「技術力を高める」（26.9%）、「労働条件を改善する」（15.4%）の順となった。

来期の見通し

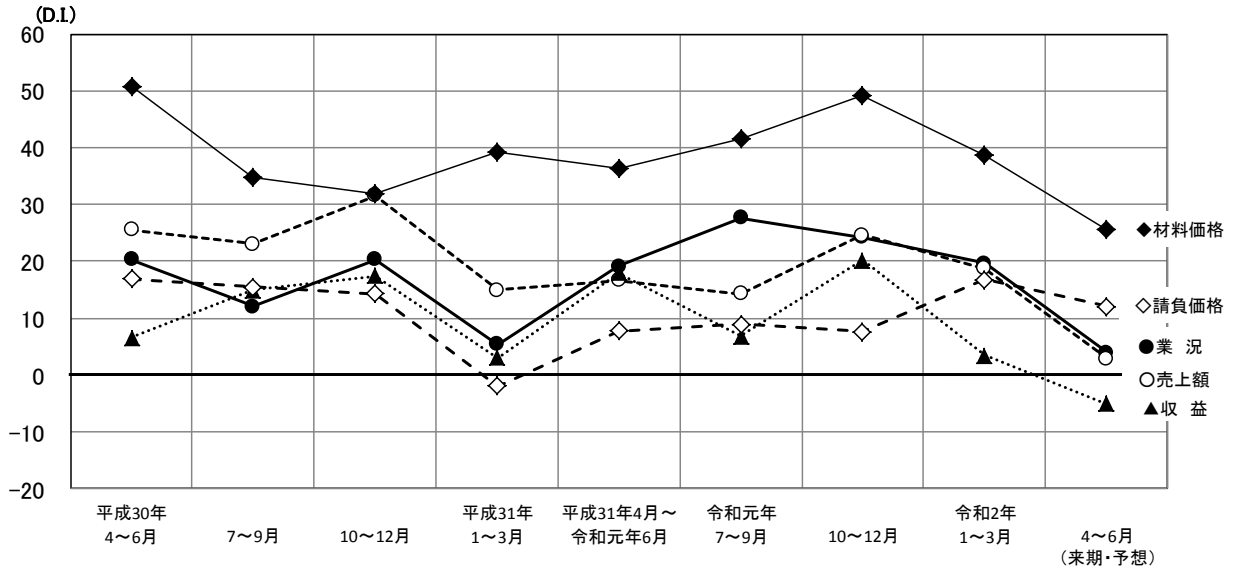
来期の見通しについて、業況（4.0予想）は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額（2.9予想）は増加幅が大きく縮小し、収益（△5.1予想）は増加から減少に転じると見込まれている。

価格面では、請負価格（12.1予想）は上昇がやや弱まり、材料価格（25.5予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

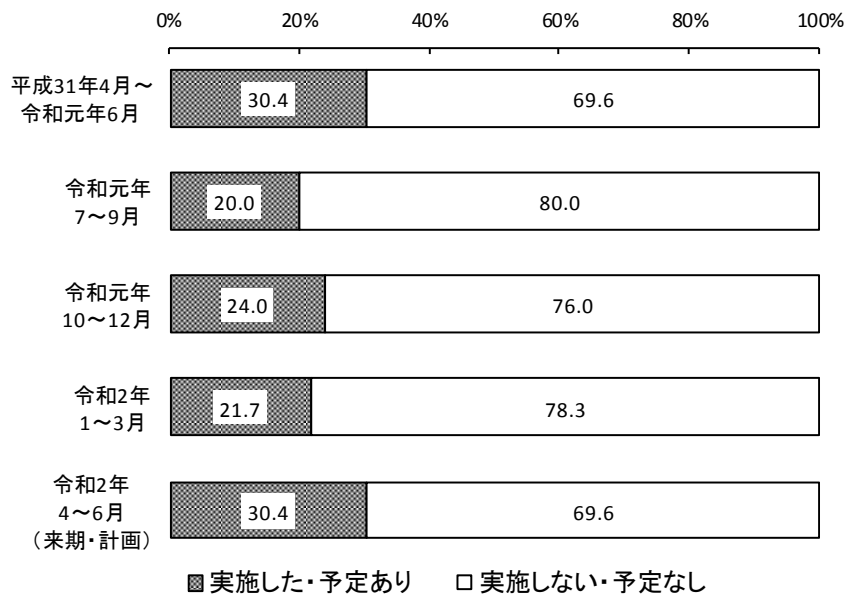
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

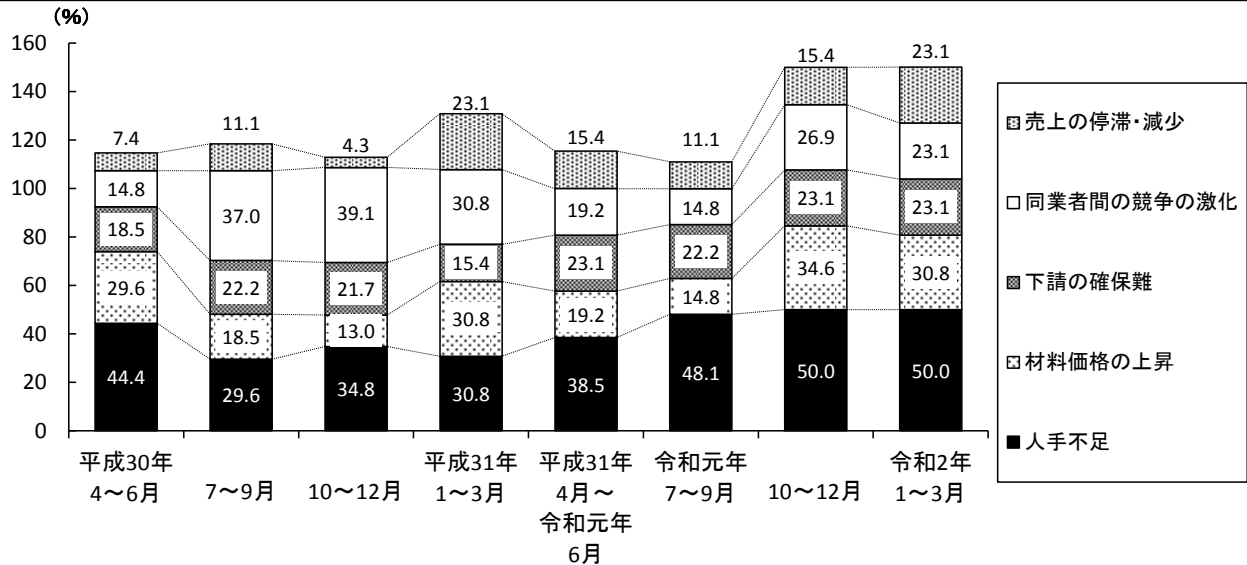


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

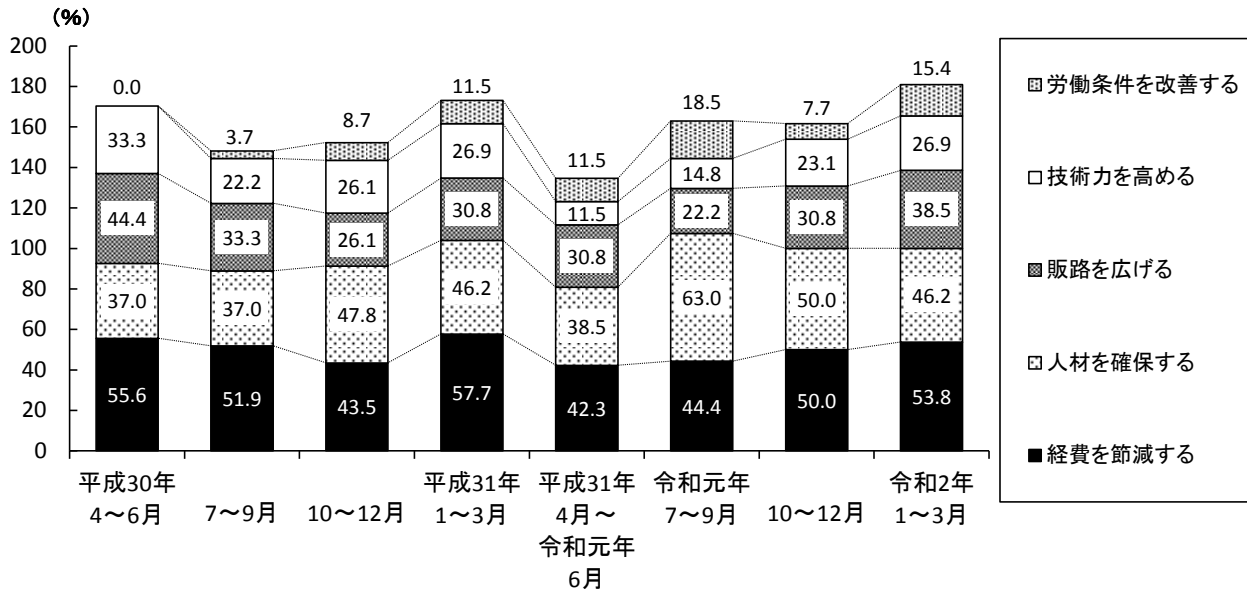


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
人手不足	38.5 %	人手不足	48.1 %	人手不足	50.0 %	人手不足	50.0 %
下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	22.2 %	材料価格の上昇	34.6 %	材料価格の上昇	30.8 %
同業者間の競争の激化	19.2 %	天候の不順	18.5 %	同業者間の競争の激化	26.9 %	下請の確保難	23.1 %
材料価格の上昇	19.2 %	大手企業との競争激化	14.8 %	下請の確保難	23.1 %	同業者間の競争の激化	
売上の停滞・減少	15.4 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	売上の停滞・減少	15.4 %	売上の停滞・減少
利幅の縮小		材料価格の上昇	利幅の縮小	利幅の縮小			
人件費の増加		人件費の増加		人件費の増加			

重点経営施策

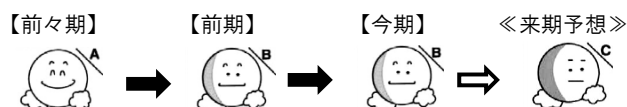
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
経費を節減する	42.3 %	人材を確保する	63.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.8 %
人材を確保する	38.5 %	経費を節減する	44.4 %	人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	46.2 %
販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	38.5 %
情報力を強化する	26.9 %	労働条件を改善する	18.5 %	技術力を高める	23.1 %	技術力を高める	26.9 %
技術力を高める	11.5 %	技術力を高める	14.8 %	情報力を強化する	15.4 %	労働条件を改善する	15.4 %
労働条件を改善する							

不動産業



業況

業況 (20.1→8.9→7.6) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (13.0→△2.0→4.5)、収益 (8.8→△7.9→5.2) はともに増加に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (5.4→2.5→11.3)、仕入価格 (15.6→4.4→17.1) はともに上昇が大きく強まった。
また、在庫 (△5.0→△22.8→△20.0) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (4.8→△3.9→△2.4) は前期並となり、借入難易度 (0.0→5.8→13.4) は容易さが大きく増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(66.7%)が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(27.8%)、「利幅の縮小」(22.2%)、「人手不足」(16.7%)、「人件費以外の経費の増加」、「売上の停滞・減少」、「商品物件の高騰」、「人件費の増加」(各11.1%)の順となった。

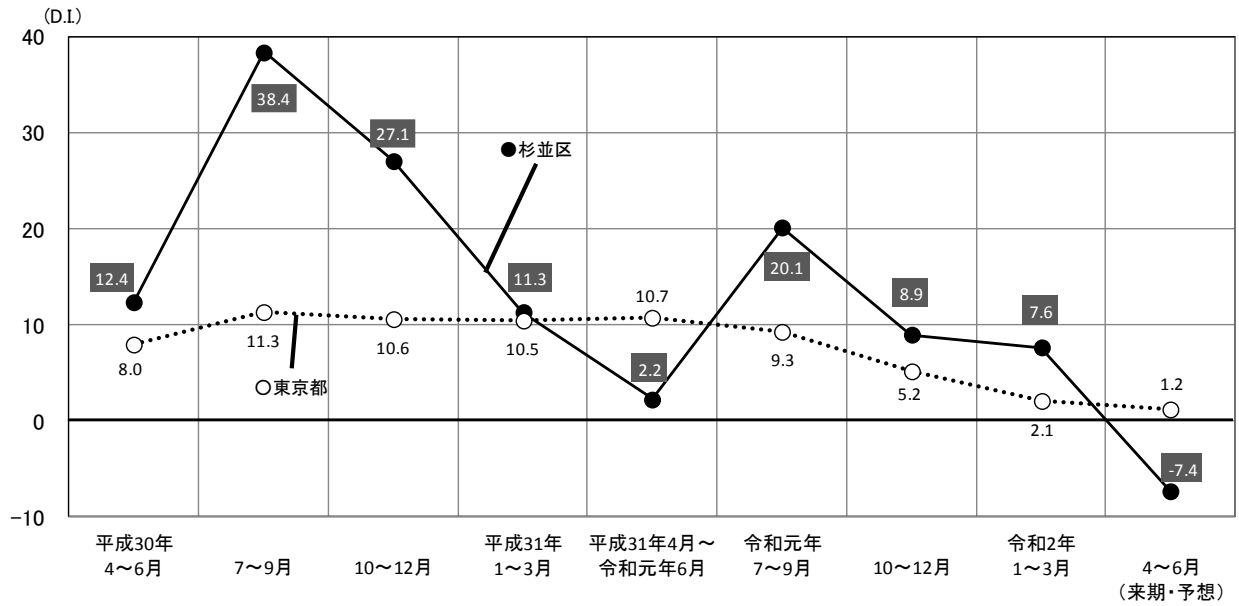
重点経営施策では、「情報力を強化する」(50.0%)が最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(44.4%)、「経費を節減する」、「販路を広げる」(各33.3%)、「人材を確保する」(27.8%)の順となった。

来期の見通し

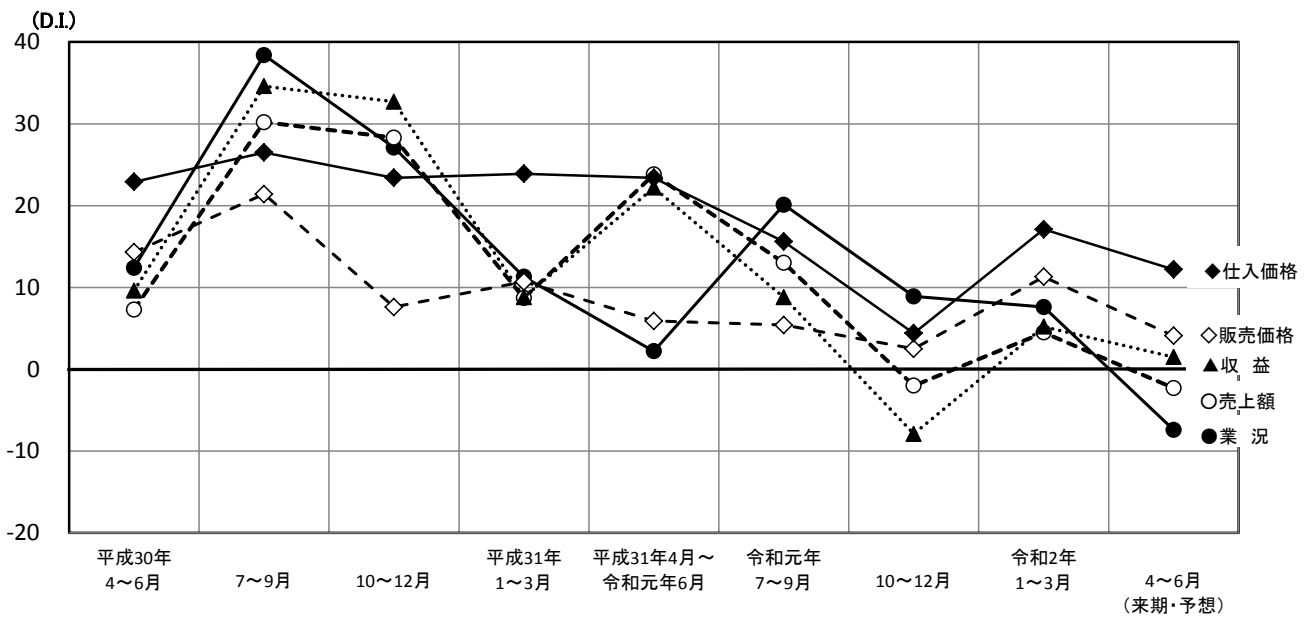
来期の見通しについて、業況 (△7.4予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (△2.3予想) は増加から減少に転じ、収益 (1.5予想) は増加傾向がやや縮小すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (4.1予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (12.2予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

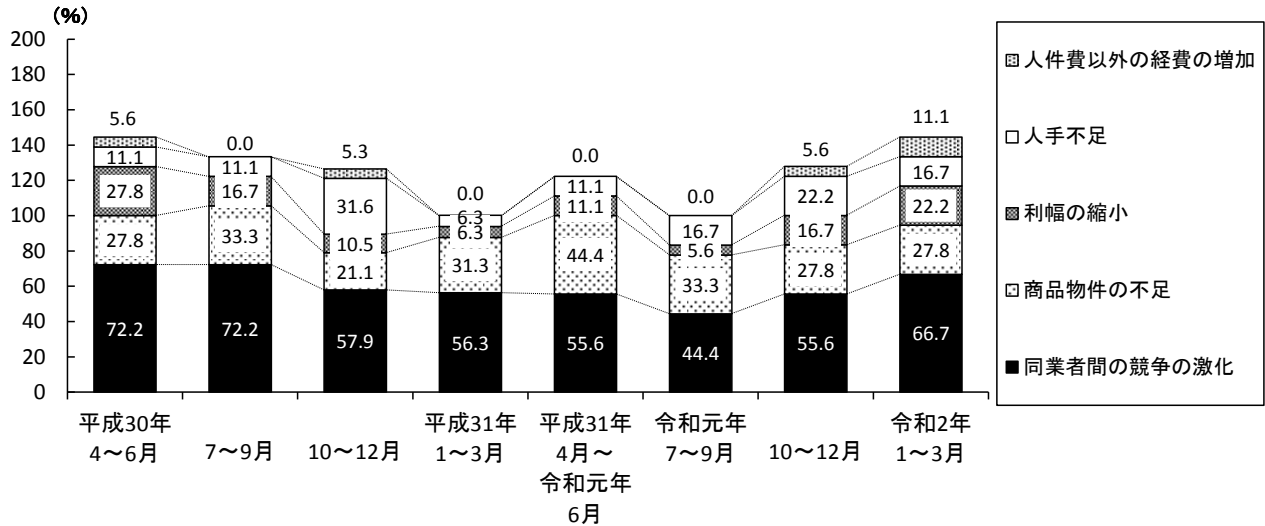


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

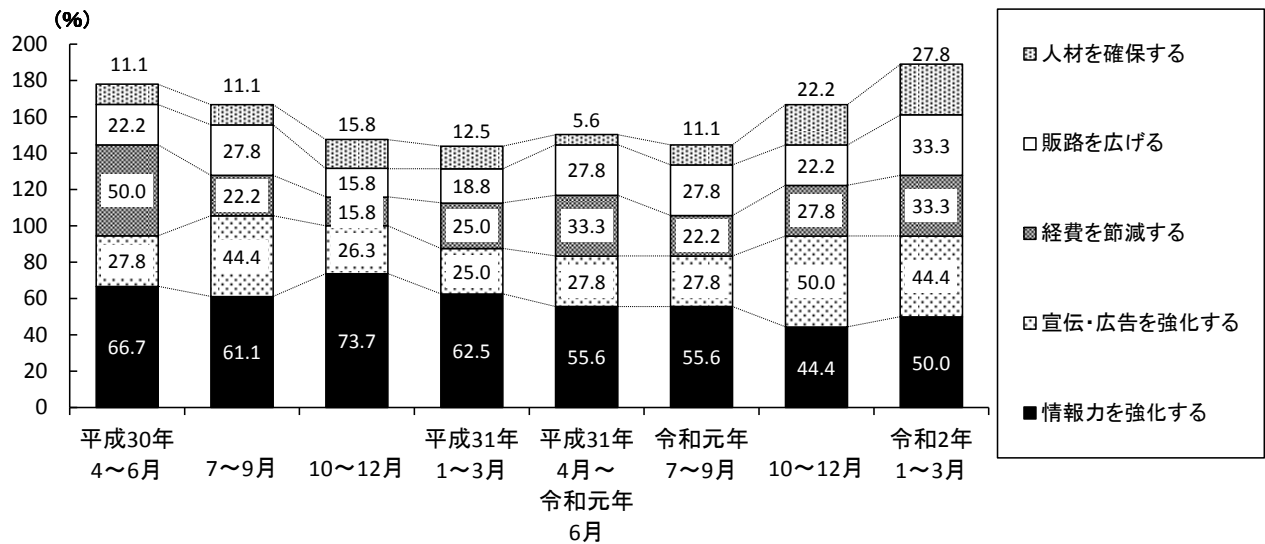


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	66.7 %
商品物件の不足	44.4 %	商品物件の不足	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %	商品物件の不足	27.8 %
商品物件の高騰	33.3 %	商品物件の高騰		売上の停滞・減少	22.2 %	利幅の縮小	22.2 %
売上の停滞・減少	16.7 %	売上の停滞・減少	27.8 %	人手不足		人手不足	16.7 %
人手不足		人手不足		利幅の縮小	16.7 %	人件費以外の経費の増加	
大手企業との競争の激化	11.1 %		16.7 %	商品物件の高騰		売上の停滞・減少	11.1 %
利幅の縮小						商品物件の高騰	
人件費の増加						人件費の増加	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月		令和2年1~3月	
情報力を強化する	55.6 %	情報力を強化する	55.6 %	宣伝・広告を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %
経費を節減する	33.3 %	販路を広げる	27.8 %	情報力を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %
販路を広げる	27.8 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	経費を節減する	27.8 %	経費を節減する	33.3 %
宣伝・広告を強化する		経費を節減する	22.2 %			販路を広げる	
不動産の有効活用を図る	16.7 %	提携先を見つける 人材を確保する 不動産の有効活用を図る	11.1 %	販路を広げる 人材を確保する	22.2 %	人材を確保する	27.8 %

製造業

- ・紙製品の加工・製造業を行っている。主な事業は、幼稚園・保育園で使用する園児へのプレゼントや出欠表などの紙製品の製造、カメラレンズなどの化粧箱の製造を行っている。今回取引先の製造ライン増設があり新たな受注を受けた。現在はコロナ関連の影響は少なく、事業は比較的順調に推移している。

(紙製品加工・製造業)

小売業

- ・お客様より不要の着物を預かり販売し、手数料をいただく事業を行っている。大手の参入もあり、人気の高い良い着物の出回りが鈍くなっており、収益が落ちてきている。そのため和装小物類などアクセサリーの販売事業に力を入れていく予定である。

(リサイクル着物販売業)

サービス業

- ・鍼灸・整体を行う個人経営の鍼灸院である。近年は大手のフランチャイズ店の進出が多く集客が難しくなっている。鍼治療というとハードルが高くなるのか、まずは気軽に行ける大手のフランチャイズのマッサージ店に行ってしまう。大手は広告も多く打っていることで個人経営の鍼灸院は集客が厳しい状況にある。SEO対策などを勉強してHPに活かしている。徐々に効果が出ており、売上も徐々に伸びてきている。

(鍼灸院)

- ・参入業者も多く、競争は業者も多い状況下にある。本部からのロイヤリティも値上がりしており、経営も厳しい状況である。

(清掃業(フランチャイジー))

- ・40年にわたり美容室を経営している。現在は、杉並や吉祥寺、新宿で全6店舗を運営し、44名の従業員を抱えている。

美容業界は労働集約型産業であり、人手がないと売上も確保できないが、近年、業界の人手不足は深刻で、当社もスタッフが足りない状況である。美容業界は、カット専門やカラー専門など、廉価な専門店の台頭で、顧客単価は大幅に下落し苦しい状況であるが、当社は技術力で顧客をつかみ、可処分所得の高い中高年の主婦を主要顧客にしている。

(美容室経営)

- ・事務員、歯科衛生士が、妊娠で退職することになった。代替要員の採用に苦労したが、何とか新規採用ができた。退職するスタッフは有給消化中であり、人件費が2倍かかることになる。歯科医院は夕方が忙しいが、応募者や従業員は家庭事情で早い時間に帰宅したがる傾向がある。

(歯科医院)

- ・創業5年目のもみほぐし・エステを行うリラクゼーション店。施術者の減少により売上が減少している中、新型コロナウイルスの影響で客足が遠のいている。顧客が減少していても施術者を確保するために一定金額の報酬を支払う必要があり、資金繰りに苦労している。

(エステ)

建設業

- ・とび・土工職人として20年間建設業界に従事し、3年前に独立した。現在、工事に必要な杭打機を3台保有しているが、小型であるため、小規模工事しか受けられない。大型重機を購入して、中規模案件を受けたいと考えている。オリンピックで後回しにされていたマンション建設やホテル建設などの大型～中規模案件は多くあり、オリンピック後も2～3年は景気は良いと見ている。

(とび・土工工事)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2020年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,982社	5,671社	9,653社	99.0%
うち大企業	1,000社	908社	1,908社	98.8%
中堅企業	1,032社	1,674社	2,706社	99.1%
中小企業	1,950社	3,089社	5,039社	98.9%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2019年度		2020年度		
		上期	下期	上期	下期	
円/ ドル	2019年12月調査	—	—	—	—	—
	2020年3月調査	108.67	108.90	108.45	107.98	107.95
円/ ユーロ	2019年12月調査	—	—	—	—	—
	2020年3月調査	121.78	122.25	121.30	120.29	120.29

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2019年12月調査		2020年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	0	0	-8	-8	-11	-3
非製造業	20	18	8	-12	-1	-9
全産業	9	8	0	-9	-6	-6
中堅企業						
製造業	1	-4	-8	-9	-20	-12
非製造業	14	7	0	-14	-14	-14
全産業	9	3	-3	-12	-16	-13
中小企業						
製造業	-9	-12	-15	-6	-29	-14
非製造業	7	1	-1	-8	-19	-18
全産業	1	-4	-7	-8	-23	-16
全規模合計						
製造業	-4	-7	-12	-8	-22	-10
非製造業	11	5	1	-10	-14	-15
全産業	4	0	-4	-8	-18	-14

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2019年度		2020年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	-1.9	-0.4	0.6	—
	国内	-0.8	-0.4	0.5	—
	輸出	-4.2	-0.4	0.9	—
	非製造業	-1.3	-1.0	0.5	—
	全産業	-1.6	-0.8	0.6	—
中堅企業	製造業	-0.9	-0.9	0.5	—
	非製造業	1.9	-0.7	0.4	—
	全産業	1.2	-0.7	0.5	—
中小企業	製造業	-2.7	-1.0	-0.5	—
	非製造業	0.2	-0.1	-1.5	—
	全産業	-0.5	-0.3	-1.2	—
全規模合計	製造業	-1.9	-0.6	0.4	—
	非製造業	-0.1	-0.7	-0.1	—
	全産業	-0.7	-0.6	0.1	—

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2019年12月調査		2020年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-23	-25	-27	-4	-32	-5
	うち素材業種	-31	-32	-33	-2	-36	-3
	加工業種	-18	-19	-22	-4	-27	-5
	非製造業	-12	-16	-17	-5	-22	-5
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-20	-22	-2	-26	-4
	うち素材業種	-27	-27	-27	0	-32	-5
	加工業種	-14	-14	-18	-4	-21	-3
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16	—	18	2	—	—
	うち素材業種	18	—	22	4	—	—
	加工業種	14	—	16	2	—	—
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	19	—	20	1	—	—
	うち素材業種	24	—	27	3	—	—
	加工業種	15	—	16	1	—	—
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-4	-3	-5	-1	-8	-3
	うち素材業種	-2	1	-4	-2	-5	-1
	加工業種	-5	-7	-6	-1	-10	-4
	非製造業	2	2	-1	-3	-4	-3
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	24	28	19	-5	22	3
	うち素材業種	21	26	15	-6	19	4
	加工業種	27	30	22	-5	25	3
	非製造業	22	27	17	-5	21	4

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

	件数	平成31年	令和元年	令和2年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	10	1,189	769	4	-55.6%	-60.0%
東京都全体	363	116,505	95,081	390	-6.5%	7.4%
	負債総額			62,468	-34.3%	-46.4%

[業種別倒産概況]

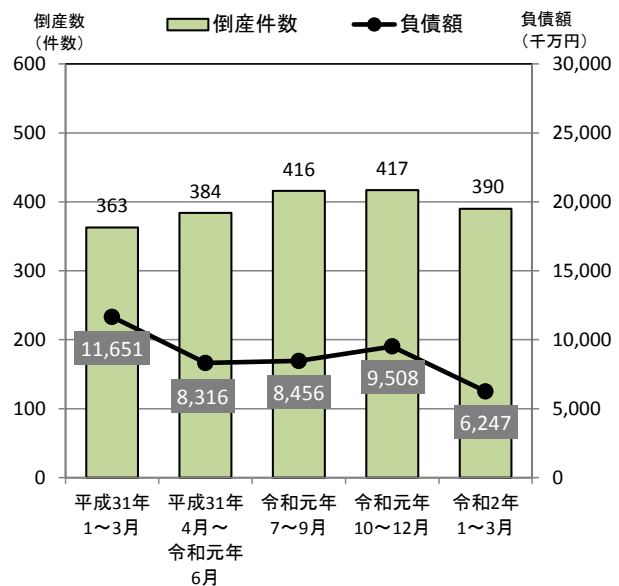
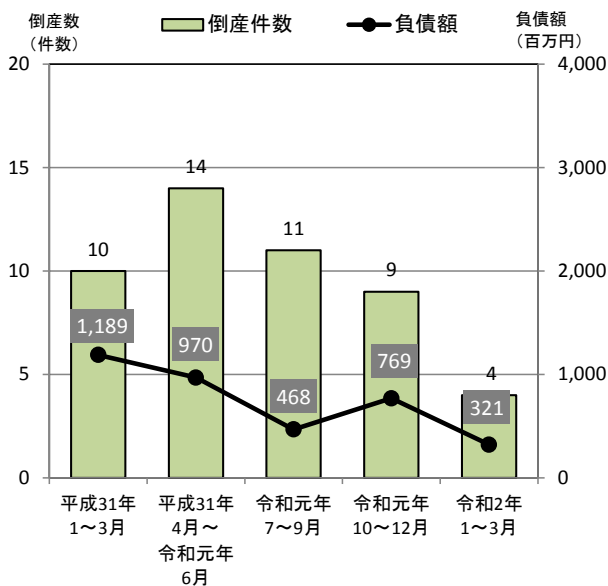
(単位:件) (対比率は伸び率)

	業種	平成31年	令和元年	令和2年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	製造業	0	1	0	-100.0%	-
	卸売業	0	1	0	-100.0%	-
	小売業	2	1	0	-100.0%	-100.0%
	サービス業	3	1	1	0.0%	-66.7%
	建設業	1	2	0	-100.0%	-100.0%
	不動産業	0	1	0	-100.0%	-
	情報通信業・運輸業	3	2	2	0.0%	-33.3%
	宿泊業,飲食サービス業	1	0	1	-	0.0%
	その他	0	0	0	-	-
	合計	10	9	4	-55.6%	-60.0%
東京都全体	製造業	17	38	24	-36.8%	41.2%
	卸売業	71	73	78	6.8%	9.9%
	小売業	38	44	45	2.3%	18.4%
	サービス業	80	90	86	-4.4%	7.5%
	建設業	31	55	39	-29.1%	25.8%
	不動産業	16	13	15	15.4%	-6.3%
	情報通信業・運輸業	55	58	46	-20.7%	-16.4%
	宿泊業,飲食サービス業	41	29	39	34.5%	-4.9%
	その他	14	17	18	5.9%	28.6%
	合計	363	417	390	-6.5%	7.4%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「外国人・海外情勢と中小企業について」（令和2年3月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 外国人と接触する機会の感触	『増えている』 20.4% 『変わらない』 78.8% 『減っている』 0.7%
	② 外国人労働者の雇用状況と雇用予定の有無	『雇用している』 6.4% 『雇用していない』 93.4% 内訳「雇用する予定あり」5.1% 「雇用する予定なし」88.3%
	③ 売上に占める外国人・外国企業向け割合	『売上がある』 26.7% 「売上はない」 73.2%
	④ 外国向けの売上を増加させる取組み	『取組みを行っている』 7.1% 『取組みは行っていない』 92.8%
	⑤ 経営上注目している海外情勢	「米中貿易摩擦」 26.1% 「日中関係」 14.5% 「アメリカ経済・大統領選挙」 13.0%

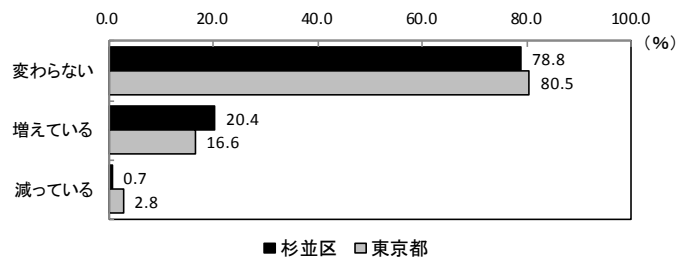
問1. 外国人と接触する機会の感触

杉並区内の中小企業を対象に、自社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国人と接触する機会が増えている実感について調査したところ、「変わらない」(78.8%)が最多となった一方で、「非常に増えている」(2.9%)、「増えている」(17.5%)を合わせた『増えている』は20.4%であった。また、「非常に減っている」(0.0%)を合わせた『減っている』は0.7%であった。

業種別にみると、全ての業種で「変わらない」が7割を超えた。卸売業、小売業、サービス業、建設業では『増えている』が2割を超えた。

なお、東京都と比較すると、『増えている』は、東京都(16.6%)より杉並区が3.8ポイント高くなっている。

表1 外国人と接触する機会の感触



問2. 外国人労働者の雇用状況と雇用予定の有無

外国人労働者の雇用状況については、『雇用している』は6.4%にとどまり、そのうち従業員全体に占める外国人労働者の割合は、「10%未満」(3.6%)が最多となった。外国人労働者を『雇用していない』企業は93.4%で、「雇用する予定あり」は5.1%、「雇用する予定なし」は88.3%であった。

業種別にみると、『雇用している』は建設業(15.3%)、卸売業(13.3%)で1割を超えた。

なお、東京都と比較すると、『雇用している』は、東京都(9.8%)より杉並区が3.4ポイント低くなっている。

表2 外国人労働者の雇用割合

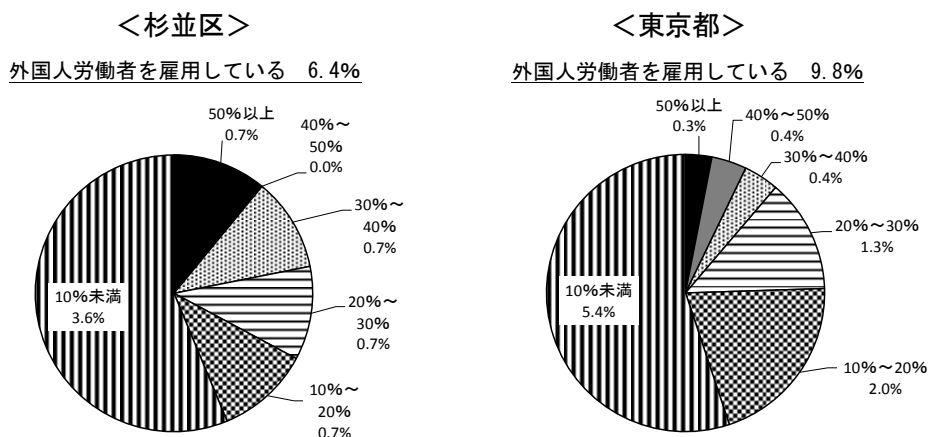
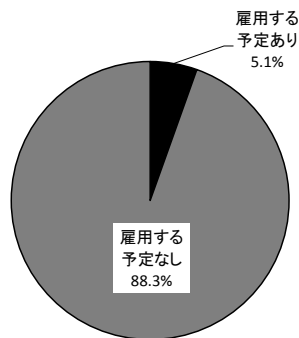


表3 外国人労働者の雇用予定の有無

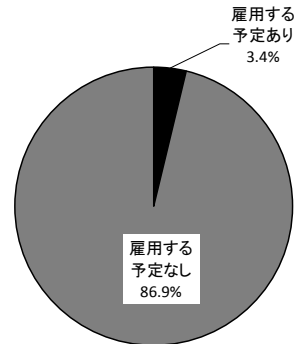
<杉並区>

外国人労働者を雇用していない 93.4%



<東京都>

外国人労働者を雇用していない 90.3%



問3. 売上に占める外国人・外国企業向け割合

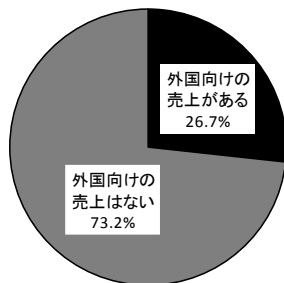
売上全体に占める外国人（旅行者を含む）、もしくは外国企業向けの売上（輸出を含む）の割合について調査したところ、「外国向けの売上はない」が73.2%となった。『外国向けの売上がある』と回答した26.7%の企業では、売上に占める割合は「10%未満」（19.6%）が最多となった。

業種別にみると、「外国向けの売上はない」は、建設業（92.3%）で最多となった。一方『外国向けの売上がある』は、「不動産業」（38.9%）、「小売業」（37.1%）でともに4割弱を占めた。

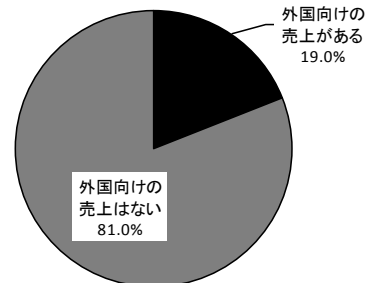
なお、東京都と比較すると、『外国向けの売上がある』は、東京都（19.0%）より杉並区が7.7ポイント高くなっている。

表4 売上に占める外国人・外国企業向け割合

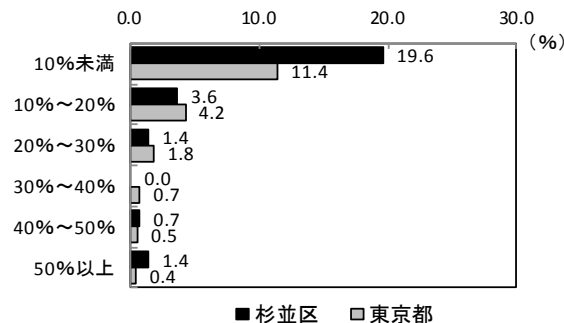
<杉並区>



<東京都>



外国向けの売上がある（内訳）



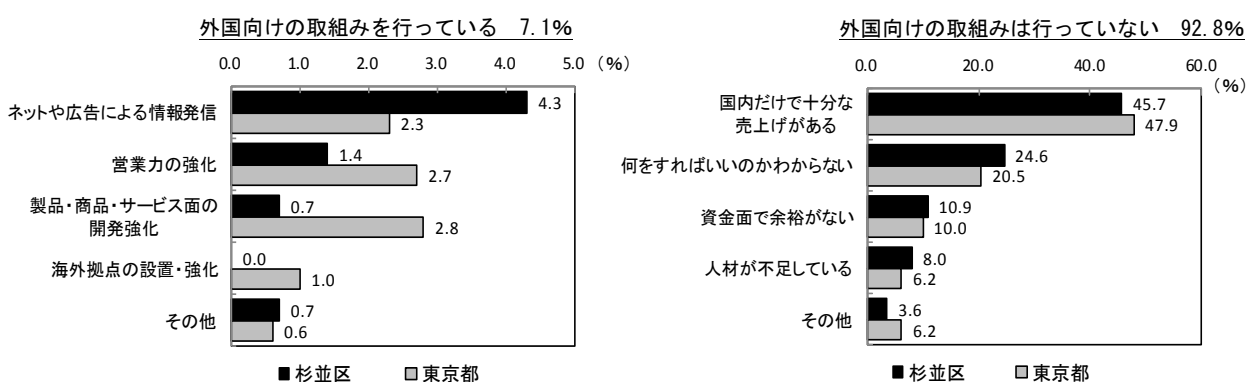
問4. 外国向けの売上を増加させる取組み

外国向けの売上を増加させる取組みについては、『取組みを行っている』企業は7.1%となっており、取組みの内容は「ネットや広告による情報発信」(4.3%)が最多で、次いで「営業力の強化」(1.4%)が続いた。一方、『取組みを行っていない』企業は92.8%となっており、その理由としては「国内だけで十分な売上げがある」(45.7%)が最多となり、次いで「何をすればいいのかわからない」(24.6%)、「資金面で余裕がない」(10.9%)となった。

業種別にみると、『取組みを行っている』企業は、卸売業(20.0%)、製造業(18.2%)で比較的高い割合となった。一方、小売業では全ての企業が『取組みを行っていない』と回答した。また、建設業、サービス業も『取組みを行っていない』がともに9割を超え、比較的高い割合となった。その理由として、小売業では「何をすればいいのかわからない」(42.9%)、建設業とサービス業では「国内だけで十分な売上げがある」(76.9%、42.4%)が、それぞれ最多となった。

なお、東京都と比較すると、『取組みを行っている』は、東京都(9.4%)より杉並区が2.3ポイント低くなっている。

表5 外国向けの売上を増加させる取組みの有無



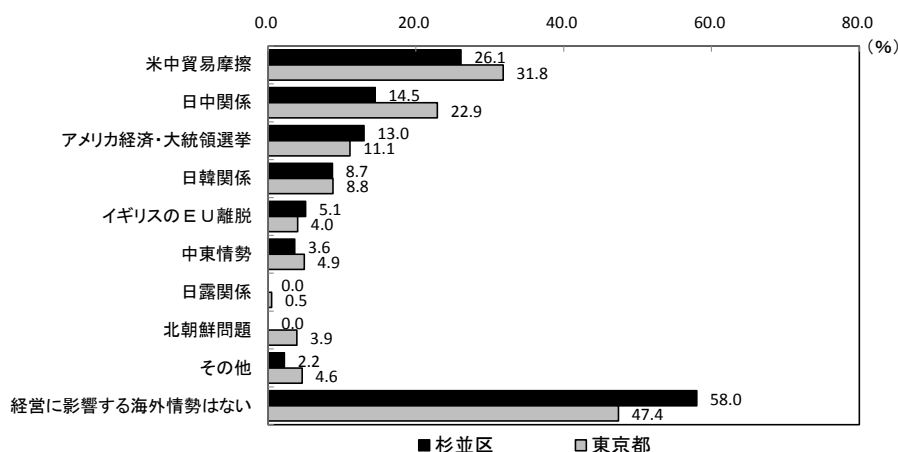
問5. 経営上注目している海外情勢

経営上特に注目している海外情勢については、「米中貿易摩擦」(26.1%)が最多となり、次いで「日中関係」(14.5%)、「アメリカ経済・大統領選挙」(13.0%)となった。なお、「経営に影響する海外情勢はない」は58.0%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業で「米中貿易摩擦」が2割を超えて最多となり、卸売業では4割、小売業、サービス業では3割強を占めた。不動産業では「日韓関係」(22.2%)が最多となった。建設業では「経営に影響する海外情勢はない」(84.6%)が8割を超え、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「日中関係」は東京都(22.9%)より杉並区が8.4ポイント、「米中貿易摩擦」は東京都(31.8%)より杉並区が5.7ポイント、それぞれ低くなっている。また、「経営に影響する海外情勢はない」は東京都(47.4%)より杉並区が10.6ポイント高くなっている。

表6 経営上注目している海外情勢



中小企業景況調査 比較表

(令和2年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-31	-13
売上額		-4	-11
受注残		4	-10
収益		-16	-13
販売価格		1	0
原材料価格		18	15
原材料在庫		0	2
資金繰り		-22	-10
雇用	残業時間	-9	-3
	人手	-27	-13
同期比	売上額	0	-12
	収益	-9	-14
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	39
	② 原材料高	27	13
	③ 利幅の縮小	27	16
	④ 同業者間の競争の激化	27	26
	⑤ 人手不足	27	17
重点経営施策	① 販路を広げる	91	56
	② 人材を確保する	36	17
	③ 経費を節減する	36	41
	④ 提携先を見つける	18	8
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	9	4
借入の難易度		0	0

[来期の景況見通し]

業況		-3	-14
売上額		11	-11
受注残		10	-10
収益		-5	-12
販売価格		7	-1
原材料価格		17	13
原材料在庫		1	1
資金繰り		-14	-10
雇用	残業時間	-9	-4
	人手	-27	-12

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-26	-15
売上額		-17	-10
収益		-16	-10
販売価格		-5	2
仕入価格		26	15
在庫		12	4
資金繰り		-7	-10
雇用	残業時間	13	-4
	人手	-20	-13
同期比	売上額	-13	-14
	収益	-27	-15
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	40	41
	② 同業者間の競争の激化	33	37
	③ 人手不足	27	14
	④ 為替レートの変動	13	4
	⑤ 取引先の減少	13	11
重点経営施策	① 経費を節減する	67	44
	② 販路を広げる	67	65
	③ 労働条件を改善する	13	2
	④ 人材を確保する	13	13
	⑤ 提携先を見つける	13	8
借入の難易度		-33	0

[来期の景況見通し]

業況		-51	-18
売上額		-33	-13
収益		-34	-14
販売価格		-3	1
仕入価格		35	12
在庫		8	4
資金繰り		-25	-10
雇用	残業時間	-7	-5
	人手	-20	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-13	-19	-	-20	-22	-19	-3	-19	-37	-30	
売上額	-5	-15	-	-19	-6	-14	-2	-15	-31	-24	
収益	-14	-16	-	-21	-17	-16	-13	-15	-27	-23	
販売価格	-13	3	-	5	-8	3	-13	8	-27	-3	
仕入価格	3	14	-	20	16	19	4	17	-13	7	
在庫	3	3	-	10	-9	-2	18	2	-7	10	
資金繰り	-17	-13	-	-13	-28	-19	2	-11	-30	-18	
雇用	残業時間	0	-1	-	-11	0	-3	0	1	0	-1
	人手	-12	-9	-	-9	-9	-12	-10	-12	0	-3
同期比	売上額	-11	-17	-	-12	-18	-21	0	-15	-25	-28
	収益	-20	-19	-	-17	-18	-24	-9	-15	-25	-29
	販売価格	-9	4	-	9	0	4	-9	9	-25	-4
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	46	41	-	43	18	48	64	37	50	52
	② 大型店との競争の激化	34	26	-	23	18	14	46	30	25	27
	③ 商店街の集客力の低下	29	15	-	14	18	17	18	15	63	17
	④ 利幅の縮小	20	12	-	9	18	17	27	11	-	9
	⑤ 人手不足	20	11	-	11	18	14	36	14	-	4
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	37	31	-	31	9	20	46	32	50	40
	② 経費を節減する	31	40	-	40	27	51	18	40	25	33
	③ 商店街事業を活性化させる	23	14	-	9	27	16	18	13	25	17
	④ 売れ筋商品を取り扱う	23	18	-	31	-	7	27	21	38	20
	⑤ 人材を確保する	14	8	-	6	9	10	36	9	-	2
借入の難易度	0	-7	-	-3	-11	-10	11	-7	0	-10	

[来期の景況見通し]

業況	-15	-23	-	-26	-27	-25	6	-20	-36	-32	
売上額	-1	-18	-	-22	1	-20	19	-15	-29	-26	
収益	-10	-18	-	-23	-13	-21	2	-17	-17	-25	
販売価格	-7	2	-	2	-2	0	-4	7	-25	-4	
仕入価格	4	12	-	24	15	16	8	14	-12	5	
在庫	-3	1	-	12	-11	-2	11	1	-7	9	
資金繰り	-20	-13	-	-13	-25	-21	2	-12	-40	-17	
雇用	残業時間	3	-1	-	-6	9	-2	0	1	0	0
	人手	-21	-9	-	-9	-18	-12	-30	-11	0	-3

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-2	-3	-13	-17	-19	-13
売上額		-3	-2	-24	-16	-17	-9
収益		-10	-4	-25	-18	-19	-14
料金価格		7	6	7	6	-2	4
材料価格		18	14	22	12	4	15
資金繰り		-2	-6	-7	-12	-11	-11
雇用	残業時間	-3	-1	0	-3	0	-1
	人手	-25	-23	-15	-10	-40	-15
同期比	売上額	-3	-2	-15	-17	17	-10
	収益	-15	-4	-23	-19	0	-12
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	36	35	46	41	50	41
	② 人手不足	30	29	15	12	50	21
	③ 売上の停滞・減少	30	29	46	33	17	31
	④ 利幅の縮小	21	10	8	7	17	13
	⑤ 人件費の増加	12	19	8	9	-	7
重点 経営 施策	① 経費を節減する	46	36	46	36	67	45
	② 販路を広げる	36	37	23	24	50	45
	③ 人材を確保する	24	25	8	9	50	14
	④ 宣伝・広告を強化する	18	21	31	31	-	18
	⑤ 技術力を強化する	15	12	39	14	-	12
借入の難易度		17	-1	20	-11	0	-6

[来期の景況見通し]

業況		-10	-5	-23	-18	-17	-18
売上額		-10	-4	-31	-17	-23	-15
収益		-16	-6	-24	-19	-17	-17
料金価格		6	5	8	3	0	1
材料価格		11	13	18	11	3	12
資金繰り		-6	-6	-4	-11	-18	-15
雇用	残業時間	0	-1	0	0	17	-1
	人手	-24	-23	-15	-11	-33	-16

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		20	13
売上額		19	9
受注残		14	10
施工高		16	9
収益		4	6
請負価格		17	8
材料価格		39	27
在庫		-5	0
資金繰り		3	-2
雇用	残業時間	4	2
	人手	-39	-31
同期比	売上額	15	10
	収益	0	6
経営上の問題点	① 人手不足	50	42
	② 材料価格の上昇	31	17
	③ 下請の確保難	23	16
	④ 同業者間の競争の激化	23	28
	⑤ 売上の停滞・減少	23	22
重点経営施策	① 経費を節減する	54	42
	② 人材を確保する	46	41
	③ 販路を広げる	39	38
	④ 技術力を高める	27	21
	⑤ 労働条件を改善する	15	5
借入の難易度		20	7

[来期の景況見通し]

業況		4	8
売上額		3	3
受注残		-2	4
施工高		0	3
収益		-5	1
請負価格		12	4
材料価格		26	24
在庫		-8	-1
資金繰り		-5	-4
雇用	残業時間	4	-1
	人手	-48	-31

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		8	2
売上額		5	2
収益		5	2
販売価格		11	3
仕入価格		17	14
在庫		-20	-8
資金繰り		-2	0
雇用	残業時間	6	2
	人手	-28	-8
同期比	売上額	6	2
	収益	-6	0
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	67	37
	② 商品物件の不足	28	31
	③ 利幅の縮小	22	18
	④ 人手不足	17	10
	⑤ 人件費以外の経費の増加	11	3
重点経営施策	① 情報力を強化する	50	45
	② 宣伝・広告を強化する	44	29
	③ 経費を節減する	33	28
	④ 販路を広げる	33	29
	⑤ 人材を確保する	28	9
借入の難易度		13	4

[来期の景況見通し]

業況		-7	1
売上額		-2	-2
収益		2	-2
販売価格		4	-1
仕入価格		12	9
在庫		-24	-9
資金繰り		-3	0
雇用	残業時間	0	0
	人手	-28	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和2年1月～3月期)

製造業
地域名: 杉並区
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
業況	良い	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	15.4	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0	27.3	9.1	9.1	20.0		9.1
	普通	64.3	78.6	64.3	50.0	66.6	61.5	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7	36.3	72.7	54.5	60.0		81.8
	悪い	28.6	14.3	28.6	35.7	26.7	23.1	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3	36.4	18.2	36.4	20.0		9.1
	D・I	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7	-9.1	-9.1	-27.3	0.0		0.0
	修正値	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	-5.4	-1.0	6.3	2.8	-7.6	7.5	-1.9	-12.0	-31.3	3.6	-29.4	-2.8
	傾向値	-17.0		-19.7		-20.4		-17.5		-11.0		-4.7		-1.7		-3.8			
売上額	増加	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7	27.3	9.1	18.2	30.0		18.2
	変らず	71.5	71.5	71.5	57.1	80.0	57.1	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	63.6	70.0		72.7
	減少	21.4	21.4	21.4	28.6	13.3	28.6	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	18.2	-		9.1
	D・I	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4	9.1	-9.1	0.0	30.0		9.1
	修正値	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	7.4	-9.7	12.0	-3.9	6.6	2.8	9.1	-11.2	-3.5	26.1	-12.6	10.9
	傾向値	-17.9		-17.9		-16.0		-10.4		-2.7		4.1		8.8		9.7			
受注残	増加	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7	18.2	9.1	18.2	20.0		18.2
	変らず	78.6	85.8	71.5	71.4	73.3	64.3	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0	63.6	72.7	72.7	80.0		72.7
	減少	14.3	7.1	21.4	14.3	20.0	21.4	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	9.1	-		9.1
	D・I	-7.2	0.0	-14.3	0.0	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4	0.0	-9.1	9.1	20.0		9.1
	修正値	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	0.8	-6.0	12.4	8.6	-1.8	0.1	1.1	-7.4	3.6	16.2	2.5	9.8
	傾向値	-6.3		-9.0		-10.6		-9.6		-5.7		-0.9		2.5		5.3			
収益	増加	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7	18.2	9.1	9.1	20.0		18.2
	変らず	71.5	78.6	71.5	64.3	73.3	64.3	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	72.7	60.0		63.6
	減少	21.4	14.3	21.4	21.4	20.0	21.4	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3	27.3	18.2	18.2	20.0		18.2
	D・I	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4	-9.1	-9.1	-9.1	0.0		0.0
	修正値	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	-7.2	-9.9	11.5	9.9	9.5	2.4	-5.9	-7.5	-15.9	1.9	-10.0	-4.6
	傾向値	-13.4		-14.3		-13.3		-11.4		-6.6		0.1		3.5		2.8			
価格動向	販売価格	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7	9.1	9.1	0.0	0.0		9.1
	修正値	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	1.1	-5.9	19.6	11.7	4.4	16.0	12.4	8.6	0.6	0.0	-11.8	6.9
	傾向値	-5.4		-8.0		-8.9		-7.1		-0.4		6.4		9.5		10.6			
	原材料価格	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7	18.2	18.2	18.2	10.0		18.2
	修正値	12.4	0.2	6.6	17.2	1.4	2.5	26.0	8.2	23.6	25.5	38.9	19.7	21.5	22.2	18.1	13.4	-3.4	17.1
	傾向値	8.1		9.8		7.2		7.0		11.7		17.2		23.7		24.8			
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	修正値	-0.9	-5.4	2.2	1.6	1.4	-0.4	0.0	-0.6	-0.5	0.4	1.7	1.9	1.3	0.0	-0.3	-1.2	-1.6	0.8
	資金繰り	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4	-18.2	-9.1	-18.2	-20.0		-9.1
修正値	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-12.8	-28.2	-4.0	-10.5	-6.6	-6.1	-17.1	-7.6	-22.1	-18.9	-5.0	-13.7	
前年同期比	売上額	-21.5		-21.5		-13.3		9.1		16.7		8.3		9.1		0.0			
	収益	-21.5		-21.5		-13.3		0.0		8.4		8.3		0.0		-9.1			
雇用	残業時間	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0	-9.1	27.3	-9.1	10.0		-9.1
	人手	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	-7.2	0.0	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0	-18.2	-45.5	-27.3	-20.0		-27.3
借入金	借入をした(%)	28.6	28.6	35.7	28.6	26.7	28.6	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3	27.3	33.3	36.4	30.0		27.3
	借入をしない(%)	71.4	71.4	64.3	71.4	73.3	71.4	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7	72.7	66.7	63.6	70.0		72.7
	借入難易度	0.0		-9.1		-18.2		0.0		-9.1		0.0		-20.0		0.0			
有効回答事業所数		14		14		15		11		12		12		11		11			

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.1	7.1	-7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	-9.1	0.0	-10.0		0.0
	実施した	0.0	14.3	14.3	14.3	20.0	7.7	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7	18.2	9.1	18.2	12.5		20.0
	事業用地・建物	-	50.0	50.0	50.0	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	100.0		50.0
	機械・設備の新・増設	-	50.0	50.0	50.0	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	50.0	-		50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-		-
	投資内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-		-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	100.0	85.7	85.7	85.7	80.0	92.3	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3	81.8	90.9	81.8	87.5		80.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		42.9		46.7		36.4		41.7		58.3		63.6		45.5		
人手不足		7.1		7.1		6.7		-		-		33.3		27.3		27.3			
大手企業との競争の激化		21.4		14.3		6.7		18.2		-		-		9.1		18.2			
同業者間の競争の激化		42.9		42.9		33.3		36.4		33.3		8.3		9.1		27.3			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-			
輸入製品との競争の激化		7.1		7.1		6.7		-		-		-		-		-			
合理化の不足		-		7.1		6.7		9.1		8.3		16.7		-		-			
利幅の縮小		28.6		35.7		33.3		36.4		41.7		33.3		45.5		27.3			
原材料高		7.1		14.3		20.0		18.2		16.7		16.7		27.3		27.3			
販売納入先からの値下げ要請		7.1		7.1		6.7		18.2		8.3		8.3		9.1		9.1			
仕入先からの値上げ要請		-		-		-		-		8.3		8.3		-		-			
人件費の増加		-		-		6.7		-		-		8.3		9.1		-			
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-			
工場・機械の狭小・老朽化		7.1		14.3		13.3		18.2		16.7		16.7		9.1		9.1			
生産能力の不足		7.1		-		-		-		-		-		-		-			
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		6.7		-		-		-		9.1		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		-		-		9.1		8.3		-		-		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動		-		-		-		-		-		-		-		-		9.1	
その他		-		-		-		-		-		-		-		-		9.1	
問題なし	7.1		7.1		6.7		-		-		-		-		-		-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	64.3		64.3		60.0		72.7		58.3		50.0		90.9		90.9			
	経費を削減する	42.9		42.9		33.3		45.5		25.0		33.3		36.4		36.4			
	情報力を強化する	-		-		-		-		-		-		9.1		9.1			
	新製品・技術を開発する	14.3		21.4		20.0		36.4		41.7		16.7		18.2		9.1			
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		-		-		8.3		-		-		-			
	提携先を見つめる	14.3		14.3		20.0		27.3		25.0		25.0		18.2		18.2			
	機械化を推進する	-		-		-		-		8.3		8.3		-		-			
	人材を確保する	7.1		7.1		6.7		-		-		41.7		27.3		36.4			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		7.1		-		-		-		-		9.1		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	7.1		7.1		6.7		18.2		16.7		8.3		9.1		9.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-		9.1	
特になし	14.3		21.4		26.7		-		-		-		-		-		-		
有効回答事業所数		14		14		15		11		12		12		11		11			

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年			平成31年			平成31年4月～令和元年6月期		令和元年		令和元年		令和2年		対	令和2年	
			4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期	
業況	良い	-	-	-	-	6.3	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.7	6.7	6.7	-	-	
	普通	68.7	56.2	75.0	75.0	62.4	73.3	68.7	62.5	68.7	68.7	62.4	68.7	53.3	60.0	60.0	53.3	46.7	
	悪い	31.3	43.8	25.0	25.0	31.3	26.7	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	31.3	40.0	33.3	33.3	46.7	53.3	
	D・I	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-33.3	-26.6	-26.6	-46.7	-53.3	
	修正値	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	-23.3	-25.6	-31.8	-31.7	-16.7	-32.4	-20.8	-29.5	-31.9	-27.8	-25.5	-42.5	6.4	-51.4
	傾向値	-22.6		-25.3		-26.4		-27.4		-26.6		-25.0		-26.0		-26.5			
売上額	増加	6.3	-	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	13.3	12.5	13.3	13.3	6.7	
	変わらず	68.7	75.0	62.4	68.7	50.0	93.7	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	46.7	62.5	53.4	53.4	53.3	
	減少	25.0	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	40.0	
	D・I	-18.7	-25.0	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-26.7	-12.5	-20.0	-20.0	-33.3	
	修正値	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	-18.7	-1.8	-18.2	-16.4	-12.4	-2.4	-19.7	-23.5	-21.9	-14.4	-17.4	-18.5	4.5	-32.8
	傾向値	-15.1		-18.2		-16.9		-15.6		-14.8		-16.4		-18.9		-19.3			
収益	増加	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	-	-	6.3	-	-	-	6.7	-	13.3	6.7	6.7	
	変わらず	68.7	81.2	62.5	68.7	62.4	93.7	75.0	81.2	81.2	81.2	68.7	75.0	53.3	75.0	53.4	60.0	53.3	
	減少	25.0	18.8	25.0	25.0	31.3	6.3	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	40.0	
	D・I	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-26.6	-33.3	
	修正値	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	-17.0	-4.9	-20.2	-11.7	-21.0	-6.9	-31.0	-25.6	-29.0	-25.4	-15.9	-22.2	13.1	-34.2
	傾向値	-18.9		-21.3		-20.9		-20.3		-20.3		-22.7		-26.1		-26.5			
価格動向	販売価格	0.0	-12.5	-6.2	0.0	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	-6.6	
	修正値	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	-7.5	2.4	-1.7	-6.3	-11.6	-3.1	2.6	-11.1	-12.5	0.7	-5.4	-12.4	7.1	-2.8
	傾向値	-1.6		-2.4		-3.9		-3.9		-4.7		-5.5		-5.6		-7.3			
	仕入価格	18.8	0.0	6.3	18.8	18.8	12.5	25.0	25.0	18.8	18.8	18.8	37.5	13.3	18.8	26.7	6.6	33.3	
	修正値	19.9	-1.2	9.4	20.7	22.5	16.7	23.4	25.1	25.0	20.1	24.0	36.7	18.0	23.2	26.1	8.8	8.1	34.9
	傾向値	9.9		10.8		12.5		15.7		18.0		20.3		21.2		20.7			
在庫・繰り	在庫価格	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	-6.7	6.3	13.3	-6.7	6.6	6.6	
	修正値	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	2.5	0.8	2.7	0.8	17.4	5.0	10.9	16.1	-3.1	5.6	12.3	-3.9	15.4	7.8
	資金繰り	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	-13.4	-20.0	-33.3	
修正値	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-14.0	-17.1	-13.5	-5.3	-29.8	-17.1	-23.5	-27.3	-22.2	-17.6	-6.6	-20.6	15.6	-24.7	
前年同期比	売上額	-31.2		-18.8		-18.8		-25.0		-37.5		-25.0		-13.4		-13.3			
	収益	-25.0		-25.0		-18.7		-18.7		-25.0		-31.3		-20.0		-26.6			
	販売価格	0.0		-12.5		0.0		0.0		-6.6		0.0		0.0		-6.6			
雇用	残業時間	0.0	-6.2	12.5	-6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	6.2	6.2	0.0	6.2	-6.6	6.2	13.3	0.0	-6.7	
	人手	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-20.0	-25.0	-20.0	-20.0	-20.0	
借入金	借入をした (%)	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	26.7	25.0	13.3	0.0	6.7	
	借入をしない (%)	75.0	100.0	87.5	93.7	93.7	81.2	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	73.3	75.0	86.7	100.0	93.3	
	借入難易度	-13.3		-15.4		-21.4		-30.8		-33.3		-33.3		-30.8		-33.3			
有効回答事業所数	16		16			16			16		16		15		15				

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5	-6.6	-6.3	-7.2	-6.6			-7.2	
	実施した	6.3	0.0	26.7	18.8	12.5	26.7	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8	20.0	13.3	13.3	6.7			20.0	
	事業用地・建物	100.0	-	25.0	66.7	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0			33.3	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	33.3	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			33.3
	機械・設備の更改	-	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0			66.7	
	事務機器	-	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-	33.3	50.0	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	-			-	
	車両	-	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7	66.7	-	-	-			33.3	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
	実施しない	93.7	100.0	73.3	81.2	87.5	73.3	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2	80.0	86.7	86.7	93.3			80.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	31.3		31.3		25.0		37.5		37.5		31.3		40.0		40.0				
人手不足		12.5		18.8		12.5		18.8		18.8		18.8		26.7		26.7					
同業者間の競争の激化		43.8		43.8		43.8		37.5		43.8		37.5		46.7		33.3					
輸入品との競争の激化		12.5		12.5		12.5		6.3		6.3		18.8		6.7		6.7					
流通経路の変化による競争の激化		6.3		6.3		18.8		6.3		-		6.3		-		6.7					
合理化の不足		6.3		6.3		6.3		6.3		-		-		13.3		13.3					
小口注文・多頻度配送の増加		12.5		6.3		-		6.3		6.3		12.5		6.7		6.7					
利幅の縮小		18.8		25.0		25.0		6.3		12.5		18.8		13.3		6.7					
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-					
販売商品の不足		6.3		6.3		-		-		6.3		-		-		6.7					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		6.3		6.3		12.5		-		-		-					
仕入先からの値上げ要請		6.3		-		12.5		18.8		12.5		6.3		6.7		6.7					
人件費の増加		-		-		-		-		6.3		12.5		6.7		-					
人件費以外の経費の増加		6.3		-		-		-		12.5		12.5		-		6.7					
取引先の減少		6.3		-		6.3		12.5		18.8		12.5		20.0		13.3					
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		6.7					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		6.3		6.3		-		-		-		6.7		6.7					
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	6.3		6.3		12.5		18.8		6.3		12.5		13.3		13.3						
大手企業・工場の縮小・撤退	6.3		6.3		6.3		12.5		6.3		12.5		13.3		6.7						
その他	6.3		6.3		12.5		12.5		6.3		6.3		6.7		13.3						
問題なし	12.5		18.8		12.5		6.3		12.5		12.5		6.7		6.7						
重点経営施策(%)	販路を広げる	37.5		37.5		50.0		56.3		56.3		56.3		73.3		66.7					
	経費を削減する	56.3		56.3		50.0		56.3		62.5		62.5		60.0		66.7					
	品揃えを充実する	12.5		31.3		6.3		-		12.5		6.3		13.3		6.7					
	情報力を強化する	18.8		12.5		25.0		12.5		18.8		25.0		33.3		6.7					
	新しい事業を始める	-		-		12.5		12.5		6.3		12.5		6.7		13.3					
	提携先を見つける	12.5		6.3		6.3		12.5		-		-		6.7		13.3					
	機械化を推進する	6.3		6.3		-		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	12.5		12.5		12.5		25.0		18.8		12.5		13.3		13.3					
	パート化を図る	-		-		-		-		6.3		-		-		6.7					
	教育訓練を強化する	12.5		6.3		6.3		6.3		6.3		-		6.7		-					
	流通経路の見直しをする	-		-		-		12.5		12.5		6.3		6.7		6.7					
	取引先を支援する	6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.7		6.7					
	輸入品の取扱いを増やす	12.5		6.3		-		-		-		6.3		-		-					
	労働条件を改善する	-		-		-		6.3		6.3		6.3		-		13.3					
	不動産の有効活用を図る	6.3		6.3		-		-		-		-		-		6.7					
	その他	-		-		6.3		6.3		-		6.3		-		-					
	特になし	18.8		25.0		18.8		12.5		18.8		12.5		13.3		13.3					
有効回答事業所数	16		16		16		16		16		16		15		15						

小売業
地域名: 杉並区
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期					
業況	良い	2.6	5.1	7.7	5.1	7.9	7.7	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7	2.8	2.9	8.6	5.6		3.0
	普通	69.2	71.8	64.1	69.3	73.7	69.2	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4	66.6	73.6	71.4	69.4		81.8
	悪い	28.2	23.1	28.2	25.6	18.4	23.1	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9	30.6	23.5	20.0	25.0		15.2
	D・I	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2	-27.8	-20.6	-11.4	-19.4		-12.2
	修正値	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-27.4	-24.3	-12.8	-17.4	14.6	-14.8
傾向値	-23.3		-21.4		-18.9		-18.7		-18.7		-17.5		-19.8		-20.5				
売上額	増加	7.7	7.7	10.3	5.1	13.2	7.7	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-	8.3	5.6	8.6	8.3		14.3
	変らず	71.8	74.4	61.5	77.0	71.0	66.7	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0	75.0	77.7	74.3	77.8		71.4
	減少	20.5	17.9	28.2	17.9	15.8	25.6	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0	16.7	16.7	17.1	13.9		14.3
	D・I	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0	-8.4	-11.1	-8.5	-5.6		0.0
	修正値	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	-10.1	-15.3	-4.7	-5.1	5.4	-1.1
傾向値	-14.6		-13.2		-11.9		-12.6		-14.7		-13.4		-12.9		-11.4				
収益	増加	5.1	7.7	7.7	2.6	10.5	5.1	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-	2.8	2.8	2.9	5.6		8.6
	変らず	77.0	71.8	71.8	82.0	73.7	71.8	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1	72.2	75.0	77.1	75.0		74.3
	減少	17.9	20.5	20.5	15.4	15.8	23.1	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9	25.0	22.2	20.0	19.4		17.1
	D・I	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9	-22.2	-19.4	-17.1	-13.8		-8.5
	修正値	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	-22.8	-23.9	-14.0	-12.8	8.8	-9.5
傾向値	-15.6		-13.5		-11.6		-11.6		-13.5		-14.5		-17.1		-18.7				
価格動向	販売価格	2.5	-2.6	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8	-2.8	-2.7	-14.3	-11.1		-8.5
	修正値	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-3.1	-1.2	-12.8	-12.0	-9.7	-7.0
	傾向値	0.1		0.3		-1.0		-2.6		-4.3		-4.3		-4.0		-4.9			
	仕入価格	12.8	7.7	15.3	2.5	0.0	10.3	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6	5.6	11.1	0.0	5.6		0.0
	修正値	12.0	9.3	20.2	4.1	0.9	13.5	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	6.8	11.9	2.9	5.0	-3.9	4.0
傾向値	14.1		14.9		13.1		9.0		6.5		5.1		4.9		5.6				
在庫・繰り	在庫数量	7.7	15.4	10.2	5.1	5.3	7.7	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7	0.0	-5.6	2.9	-8.3		-2.8
	修正値	6.7	14.9	13.0	4.1	5.3	10.7	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	1.0	-4.9	2.9	-7.5	1.9	-2.7
	資金繰り	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0	-22.2	-16.6	-17.1	-22.2		-20.0
修正値	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-21.5	-15.9	-17.3	-21.9	4.2	-19.7	
前年同期比	売上額	-5.1		-15.8		-23.6		-15.8		-11.4		-11.1		-16.7		-11.4			
	収益	-10.2		-23.6		-23.7		-23.7		-11.4		-25.0		-33.3		-20.0			
	販売価格	-7.7		-10.3		-7.9		-15.8		2.8		-5.5		-5.6		-8.6			
雇用	残業時間	-2.6	-2.6	0.0	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7	-5.6	0.0	0.0	-5.6		2.9
	借入をした手	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4	-13.8	-17.1	-11.7	-13.9		-20.6
	借入をしなかった	7.7	2.6	2.6	2.6	5.3	5.1	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9	5.6	0.0	11.4	8.3		2.9
借入をしない	92.3	97.4	97.4	97.4	94.7	94.9	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1	94.4	100.0	88.6	91.7		97.1	
借入難易度	-13.8		-19.3		-15.4		-11.1		-4.2		13.0		-4.5		0.0				
有効回答事業所数		39		39		38		38		36		36		36		35			

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対前期比	令和2年
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9	-5.6	-5.6	-2.9	-5.6		-5.9
	実施した	5.4	2.7	2.7	2.7	5.6	5.4	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0	5.9	5.9	9.1	2.9		12.1
	事業用土地・建物	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	33.3	-		25.0
	事務機器	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	50.0	50.0	33.3	100.0		50.0
	車両	50.0	-	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	50.0	100.0	-	-	-	50.0	-	33.3	-	-	66.7	-	50.0	50.0	33.3	-		25.0
	実施しない	94.6	97.3	97.3	97.3	94.4	94.6	94.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0	94.1	94.1	90.9	97.1		87.9
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.0		51.3		55.3		47.4		44.4		52.8		50.0		45.7			
	人手不足	7.7		15.4		26.3		26.3		22.2		11.1		11.1		20.0			
	同業者間の競争の激化	17.9		23.1		15.8		21.1		19.4		19.4		19.4		14.3			
	大型店との競争の激化	28.2		25.6		26.3		31.6		36.1		30.6		36.1		34.3			
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		-		2.8		2.8		2.8		2.9			
	利幅の縮小	17.9		15.4		15.8		21.1		19.4		19.4		16.7		20.0			
	取扱商品の陳腐化	5.1		5.1		2.6		2.6		2.8		2.8		8.3		-			
	販売商品の不足	-		-		2.6		-		-		2.8		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	12.8		10.3		7.9		13.2		11.1		8.3		16.7		14.3			
	人件費の増加	7.7		5.1		2.6		2.6		2.8		-		2.8		5.7			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	2.6		-		-		-		2.8		-		2.8		5.7			
	商圏人口の減少	2.6		2.6		-		2.6		-		-		-		-			
	商店街の集客力の低下	23.1		25.6		23.7		21.1		22.2		25.0		25.0		28.6			
	店舗の狭小・老朽化	5.1		10.3		5.3		5.3		5.6		11.1		11.1		11.4			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	5.1		12.8		10.5		7.9		13.9		13.9		8.3		2.9			
地場産業の衰退	-		-		-		-		2.8		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	2.6		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	5.1		5.1		5.3		5.3		8.3		8.3		5.6		2.9				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	38.5		38.5		28.9		28.9		38.9		41.7		52.8		37.1			
	経費を削減する	41.0		30.8		31.6		28.9		30.6		27.8		27.8		31.4			
	宣伝・広告を強化する	15.4		20.5		21.1		28.9		27.8		22.2		22.2		14.3			
	新しい事業を始める	7.7		5.1		7.9		5.3		2.8		2.8		2.8		2.9			
	店舗・設備を改装する	2.6		2.6		7.9		10.5		8.3		8.3		8.3		8.6			
	仕入先を開拓・選別する	7.7		7.7		5.3		10.5		5.6		11.1		11.1		11.4			
	営業時間を延長する	2.6		2.6		2.6		-		2.8		-		-		2.9			
	売れ筋商品を取り扱う	17.9		25.6		18.4		21.1		22.2		25.0		30.6		22.9			
	商店街事業を活性化させる	28.2		33.3		21.1		23.7		25.0		22.2		25.0		22.9			
	機械化を推進する	-		-		-		2.6		-		-		-		-			
	人材を確保する	12.8		12.8		13.2		10.5		11.1		13.9		8.3		14.3			
	パート化を図る	-		2.6		-		2.6		-		2.8		-		8.6			
	教育訓練を強化する	-		-		-		2.6		2.8		-		2.8		-			
	輸入品の取扱いを増やす	2.6		2.6		-		-		-		-		-		-			
不動産の有効活用を図る	5.1		2.6		-		2.6		5.6		-		2.8		2.9				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	7.7		10.3		18.4		5.3		5.6		8.3		8.3		5.7				
有効回答事業所数		39		39		38		38		36		36		36		35			

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期		
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期					
業況	良	い	4.9	12.8	7.5	9.8	7.5	10.0	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	14.3	20.6	21.2	14.3		12.1		
	普	通	75.6	69.3	72.5	73.1	77.5	72.5	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	68.6	70.6	54.6	68.6		63.7		
	悪	い	19.5	17.9	20.0	17.1	15.0	17.5	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	17.1	8.8	24.2	17.1		24.2		
	D	・I	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	-2.8	11.8	-3.0	-2.8		-12.1		
	修	正値	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-2.2	4.5	-2.1	-0.2	0.1	-10.2		
傾	向値	-6.9		-9.4		-11.6		-10.6		-6.5		-2.8		-0.6		-0.4						
売上額	増	加	12.2	15.4	12.5	9.8	15.0	10.0	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	17.1	19.4	18.2	17.1		12.1		
	変	らず	73.2	69.2	72.5	78.0	70.0	72.5	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	60.0	72.3	57.6	62.9		63.7		
	減	少	14.6	15.4	15.0	12.2	15.0	17.5	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	22.9	8.3	24.2	20.0		24.2		
	D	・I	-2.4	0.0	-2.5	-2.4	0.0	-7.5	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	-5.8	11.1	-6.0	-2.9		-12.1		
	修	正値	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.5	7.3	-2.7	0.2	0.8	-9.7		
傾	向値	0.9		-1.0		-3.8		-3.2		0.4		3.1		3.4		1.9						
収益	増	加	7.3	10.3	7.5	7.3	10.0	7.7	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	14.3	11.1	12.1	11.4		3.0		
	変	らず	78.1	69.2	70.0	80.5	72.5	69.2	74.3	62.5	73.0	73.7	69.5	83.8	65.7	80.6	63.7	65.7		75.8		
	減	少	14.6	20.5	22.5	12.2	17.5	23.1	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	20.0	8.3	24.2	22.9		21.2		
	D	・I	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	-5.7	2.8	-12.1	-11.5		-18.2		
	修	正値	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-3.8	0.0	-10.1	-8.8	-6.3	-16.0		
傾	向値	-11.3		-12.0		-12.9		-11.0		-7.8		-6.1		-5.0		-5.7						
価格動向	料	金	価	格	4.9	-7.7	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	2.9	5.6	6.1	5.7	3.0	
	"	修	正	値	2.4	-8.6	1.8	1.8	2.3	0.2	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	1.7	4.3	7.0	3.9	5.3	5.9
	"	傾	向	値	1.5		1.5		1.5		1.5		1.6		2.0		2.8		3.6			
	材	料	価	格	9.8	12.8	10.0	7.3	10.0	12.5	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	11.4	19.4	12.1	11.4	9.1	
	"	修	正	値	6.6	15.3	11.8	5.8	8.9	16.6	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	12.5	19.5	17.8	12.3	5.3	10.9
"	傾	向	値	8.8		9.1		9.7		10.0		11.2		13.1		14.2		14.6				
在 庫 金 ・ 繰 り	資	金	繰	り	-2.4	-12.8	0.0	0.0	5.0	-2.5	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	5.7	0.0	-6.1	-2.9	-9.1	
	"	修	正	値	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	4.0	-1.1	-2.2	-3.6	-6.2	-6.3
前 年 期 比	売	上	額	0.0		-10.0		0.0		0.0		10.8		-2.8		0.0		-3.0				
	収	益		-7.3		-12.5		-5.0		-7.7		-2.7		-5.5		-8.6		-15.1				
雇 用	残	業	時 間	-2.4	7.7	0.0	-2.4	-2.5	0.0	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	8.6	5.5	-3.2	0.0	0.0		
	人	手		-17.1	-23.1	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-28.6	-36.1	-25.0	-26.5	-24.2		
借 入 金	借	入	を し た (%)	12.2	12.8	15.0	14.6	12.5	15.0	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	14.7	13.9	12.1	14.7	18.2		
	借	入	を し な い (%)	87.8	87.2	85.0	85.4	87.5	85.0	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	85.3	86.1	87.9	85.3	81.8		
借	入	難 易 度		10.4		15.1		0.0		0.0		9.7		17.2		19.3		17.3				
有効回答事業所数			41		40		40		39		37		36		35		33					

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		令和元年		令和元年		令和2年		対前期比	令和2年	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.4	0.0	0.0	-2.4	0.0	0.0	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7	2.9	2.8	0.0	2.9		0.0
	実施した	7.5	5.3	5.3	4.9	7.5	5.3	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9	20.0	11.4	15.2	11.8		9.4
	事業用地・建物	66.7	-	50.0	-	33.3	-	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新増設	-	50.0	-	50.0	-	-	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0	28.6	25.0	-	-		-
	機械・設備の更改	-	50.0	50.0	-	-	50.0	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0	42.9	50.0	40.0	50.0		66.7
	事務機器	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-		-
	車両	33.3	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0	42.9	25.0	60.0	50.0		33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	92.5	94.7	94.7	95.1	92.5	94.7	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1	80.0	88.6	84.8	88.2		90.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	29.3		37.5		30.0		20.5		21.6		27.8		20.0		30.3		
人手不足		17.1		22.5		25.0		35.9		35.1		44.4		34.3		30.3			
同業者間の競争の激化		46.3		55.0		45.0		35.9		40.5		41.7		51.4		36.4			
大企業との競争の激化		7.3		5.0		7.5		10.3		8.1		8.3		8.6		12.1			
合理化の不足		-		-		-		-		2.7		2.8		2.9		-			
利幅の縮小		14.6		15.0		17.5		17.9		8.1		13.9		17.1		21.2			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		3.0			
材料価格の上昇		7.3		2.5		7.5		7.7		8.1		2.8		2.9		6.1			
料金の値下げ要請		2.4		2.5		2.5		2.6		5.4		2.8		5.7		6.1			
人件費の増加		12.2		10.0		5.0		15.4		5.4		16.7		11.4		12.1			
人件費以外の経費の増加		2.4		2.5		2.5		2.6		-		2.8		-		-			
技術力の不足		2.4		-		-		-		-		2.8		-		3.0			
取引先の減少		7.3		5.0		2.5		2.6		2.7		-		2.9		-			
商圏人口の減少		2.4		2.5		-		-		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		2.6		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		2.5		2.5		2.6		5.4		-		-		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		4.9		7.5		2.5		5.1		8.1		5.6		8.6		6.1			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		2.9		3.0			
天候の不順		2.4		-		2.5		5.1		5.4		2.8		-		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		2.9		3.0			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
その他		-		2.5		-		-		-		-		-		-			
問題なし	17.1		10.0		15.0		10.3		13.5		11.1		11.4		9.1				
重点経営施策(%)	販路を広げる	36.6		37.5		35.0		25.6		18.9		25.0		28.6		36.4			
	経費を削減する	46.3		37.5		45.0		43.6		45.9		36.1		48.6		45.5			
	宣伝・広告を強化する	22.0		30.0		30.0		33.3		29.7		30.6		20.0		18.2			
	新しい事業を始める	-		2.5		-		-		-		-		2.9		3.0			
	店舗・設備を改装する	2.4		-		-		-		5.4		5.6		5.7		6.1			
	提携先を見つける	4.9		17.5		7.5		5.1		8.1		11.1		8.6		9.1			
	技術力を強化する	4.9		10.0		7.5		17.9		8.1		8.3		8.6		15.2			
	機械化を推進する	-		-		-		2.6		-		-		-		-			
	人材を確保する	19.5		17.5		15.0		28.2		32.4		30.6		22.9		24.2			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		5.6		5.7		3.0			
	教育訓練を強化する	12.2		10.0		7.5		5.1		5.4		11.1		11.4		12.1			
	労働条件を改善する	4.9		2.5		-		2.6		2.7		5.6		2.9		3.0			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	22.0		20.0		27.5		15.4		18.9		16.7		17.1		12.1				
有効回答事業所数		41		40		40		39		37		36		35		33			

建設業
地域名: 杉並区
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
業況	良	い	25.9	18.5	15.4	11.1	21.7	19.2	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0	26.9	23.1	30.8	24.0		16.7
	普	通	70.4	74.1	73.1	85.2	78.3	77.0	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0	73.1	69.2	61.5	64.0		75.0
	悪	い	3.7	7.4	11.5	3.7	-	3.8	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0	-	7.7	7.7	12.0		8.3
	D	・ I	22.2	11.1	3.9	7.4	21.7	15.4	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0	26.9	15.4	23.1	12.0		8.4
	修	正 値	20.3	9.0	12.1	12.0	20.3	17.5	5.4	19.4	19.2	25.6	27.7	39.5	24.2	19.1	19.7	13.4	-4.5	4.0
	傾	向 値	8.8		12.1		14.8		15.3		13.7		15.7		18.6		21.2			
売上額	増	加	37.0	14.8	26.9	18.5	26.1	26.9	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0	26.9	18.5	34.6	26.9		19.2
	変	ら ず	55.6	77.8	65.4	77.8	73.9	73.1	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0	69.3	74.1	57.7	61.6		65.4
	減	少	7.4	7.4	7.7	3.7	-	-	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0	3.8	7.4	7.7	11.5		15.4
	D	・ I	29.6	7.4	19.2	14.8	26.1	26.9	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0	23.1	11.1	26.9	15.4		3.8
	修	正 値	25.5	7.2	23.1	23.2	31.6	26.3	14.9	9.7	16.7	20.6	14.3	31.4	24.6	12.0	18.7	12.3	-5.9	2.9
	傾	向 値	11.6		17.7		23.4		25.4		22.0		19.3		17.9		18.4			
受注残	増	加	37.0	18.5	30.8	14.8	30.4	26.9	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0	30.8	25.9	26.9	19.2		11.5
	変	ら ず	51.9	74.1	57.7	81.5	69.6	69.3	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0	61.5	66.7	65.4	73.1		73.1
	減	少	11.1	7.4	11.5	3.7	-	3.8	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0	7.7	7.4	7.7	7.7		15.4
	D	・ I	25.9	11.1	19.3	11.1	30.4	23.1	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0	23.1	18.5	19.2	11.5		-3.9
	修	正 値	21.6	12.9	24.0	14.9	34.0	24.2	16.3	9.4	25.1	18.7	20.2	34.8	23.3	19.9	14.3	9.4	-9.0	-2.4
	傾	向 値	12.0		15.8		21.6		24.6		24.2		24.3		23.3		22.3			
施工高	増	加	25.9	18.5	23.1	11.1	26.1	19.2	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0	26.9	18.5	30.8	15.4		15.4
	変	ら ず	66.7	74.1	73.1	85.2	73.9	80.8	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0	69.3	74.1	61.5	76.9		69.2
	減	少	7.4	7.4	3.8	3.7	-	-	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0	3.8	7.4	7.7	7.7		15.4
	D	・ I	18.5	11.1	19.3	7.4	26.1	19.2	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0	23.1	11.1	23.1	7.7		0.0
	修	正 値	15.4	10.9	23.1	11.9	30.3	25.5	11.6	5.2	10.7	15.5	12.7	17.5	22.9	13.4	16.2	4.1	-6.7	0.0
	傾	向 値	7.9		12.6		18.7		21.2		18.7		16.3		14.9		15.4			
収益	増	加	25.9	3.7	19.2	11.1	21.7	19.2	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0	18.5	15.4	19.2			11.5
	変	ら ず	59.3	88.9	73.1	81.5	74.0	80.8	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0	61.5	70.4	73.1	65.4		69.3
	減	少	14.8	7.4	7.7	7.4	4.3	-	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0	7.7	11.1	11.5	15.4		19.2
	D	・ I	11.1	-3.7	11.5	3.7	17.4	19.2	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0	23.1	7.4	3.9	3.8		-7.7
	修	正 値	6.6	-4.6	14.9	12.1	17.5	17.1	3.0	2.0	18.0	3.6	6.9	30.8	20.2	5.0	3.5	2.4	-16.7	-5.1
	傾	向 値	1.4		4.7		8.8		11.0		12.1		12.3		12.0		12.7			
価格動向	請	負 価 格	22.2	3.7	15.4	18.5	8.7	11.6	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0	3.9	7.4	15.4	-3.9		11.5
	〃	修正値	16.9	3.2	15.5	21.3	14.3	12.7	-1.9	0.3	7.8	0.9	9.0	12.9	7.6	8.4	16.8	-2.8	9.2	12.1
	〃	傾向値	10.5		12.0		13.3		12.5		9.3		7.5		6.4		8.2			
	材	料 価 格	51.9	33.3	30.8	33.3	26.1	26.9	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0	46.2	29.6	42.3	42.3		27.0
	〃	修正値	50.8	34.6	34.7	34.6	31.8	30.6	39.2	16.7	36.4	43.7	41.5	39.2	49.2	34.9	38.8	43.7	-10.4	25.5
	〃	傾向値	41.7		43.1		41.5		38.7		35.2		34.0		37.3		40.1			
在庫金・繰り	在	庫 数 量	-3.7	-3.7	-7.7	-11.1	0.0	-7.7	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3	-3.9	0.0	-7.7	-3.9		-7.7
	〃	修正値	-6.1	-3.3	-8.1	-10.4	1.9	-7.7	-2.8	0.2	-3.1	-1.6	-2.6	-7.2	-2.1	-2.0	-5.1	-3.5	-3.0	-8.1
	資	金 繰 り	0.0	-7.4	-7.7	-7.4	0.0	-15.4	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0	3.9	-3.7	3.9	-3.9		-3.9
	〃	修正値	-7.7	-10.4	-1.5	-8.0	-1.1	-10.1	-10.3	-11.4	-4.9	-10.1	6.3	2.6	2.1	1.9	2.9	-7.1	0.8	-4.7
前年同期比	売	上 額	40.8		23.1		21.8		32.0		32.0		14.8		23.1		15.4			
	収	益	18.5		11.6		21.8		8.0		20.0		7.4		19.2		0.0			
雇用	残	業 時 間	3.7	0.0	0.0	11.1	13.0	7.7	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0	3.8	-18.5	3.8	0.0		4.2
	人	手	-33.3	-25.9	-19.3	-29.6	-39.1	-19.3	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0	-34.6	-40.7	-38.5	-28.0		-47.8
	借	入 を し た (%)	22.2	18.5	30.8	25.9	43.5	28.0	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0	30.8	33.3	38.5	30.8		24.0
借入金	借	入 を し な い (%)	77.8	81.5	69.2	74.1	56.5	72.0	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0	69.2	66.7	61.5	69.2		76.0
	借	入 難 易 度	7.4		0.0		4.5		0.0		0.0		4.0		8.3		20.0			
有効回答事業所数			27		27		23		26		26		27		26		26			

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		令和元年		令和元年		令和2年		対 前期比	令和2年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資 行動向(%)	現在の設備	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-4.0	-3.8	-4.2	0.0	-4.3	
	実施した	22.2	25.9	30.4	22.2	17.4	30.4	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7	24.0	15.4	21.7	20.8	30.4	
	事業用地・建物	50.0	14.3	28.6	50.0	25.0	28.6	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0	16.7	-	40.0	20.0	28.6	
	機械・設備の新・増設	16.7	14.3	-	16.7	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0	33.3	50.0	60.0	20.0	42.9	
	機械・設備の更改	16.7	14.3	14.3	16.7	25.0	14.3	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	40.0	14.3	
	事務機器	33.3	14.3	42.9	16.7	25.0	-	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0	16.7	-	20.0	40.0	42.9	
	車両	33.3	71.4	42.9	33.3	75.0	71.4	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-	50.0	50.0	20.0	40.0	42.9	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	77.8	74.1	69.6	77.8	82.6	69.6	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3	76.0	84.6	78.3	79.2	69.6	
	経営上の 問題点(%)	売上の停滞・減少	7.4	11.1	11.1	4.3	4.3	23.1	15.4	11.1	11.1	15.4	15.4	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1
人手不足		44.4	29.6	29.6	34.8	34.8	30.8	38.5	48.1	48.1	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
大手企業との競争激化		14.8	11.1	11.1	17.4	17.4	19.2	11.5	14.8	14.8	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	
同業者間の競争の激化		14.8	37.0	37.0	39.1	39.1	30.8	19.2	14.8	14.8	26.9	26.9	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合理化の不足		3.7	-	-	8.7	8.7	3.8	3.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利幅の縮小		18.5	22.2	22.2	17.4	17.4	15.4	15.4	3.7	3.7	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	
材料価格の上昇		29.6	18.5	18.5	13.0	13.0	30.8	19.2	14.8	14.8	34.6	34.6	30.8	30.8	30.8	30.8	30.8	30.8	
下請の確保難		18.5	22.2	22.2	21.7	21.7	15.4	23.1	22.2	22.2	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	-	-	-	3.8	3.8	3.8	
人件費の増加		22.2	22.2	22.2	13.0	13.0	15.4	15.4	14.8	14.8	7.7	7.7	15.4	15.4	15.4	15.4	15.4	15.4	
人件費以外の経費の増加		3.7	-	-	4.3	4.3	-	-	-	-	3.8	3.8	-	-	-	-	-	-	
技術力の不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		18.5	14.8	14.8	13.0	13.0	3.8	3.8	18.5	18.5	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	
地場産業の衰退		3.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	3.8	3.8	
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	4.3	4.3	-	-	3.7	3.7	3.8	3.8	-	-	-	-	-	-		
問題なし	14.8	11.1	11.1	13.0	13.0	7.7	15.4	14.8	14.8	15.4	15.4	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5		
重点経営 施策(%)	販路を広げる	44.4	33.3	33.3	26.1	26.1	30.8	30.8	22.2	22.2	30.8	30.8	38.5	38.5	38.5	38.5	38.5	38.5	
	経費を削減する	55.6	51.9	51.9	43.5	43.5	57.7	42.3	44.4	44.4	50.0	50.0	53.8	53.8	53.8	53.8	53.8	53.8	
	情報力を強化する	11.1	18.5	18.5	21.7	21.7	11.5	26.9	11.1	11.1	15.4	15.4	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	
	新しい工法を導入する	3.7	3.7	3.7	-	-	11.5	7.7	7.4	7.4	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	
	新しい事業を始める	-	-	-	4.3	4.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	技術力を高める	33.3	22.2	22.2	26.1	26.1	26.9	11.5	14.8	14.8	23.1	23.1	26.9	26.9	26.9	26.9	26.9	26.9	
	人材を確保する	37.0	37.0	37.0	47.8	47.8	46.2	38.5	63.0	63.0	50.0	50.0	46.2	46.2	46.2	46.2	46.2	46.2	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	7.4	3.7	3.7	4.3	4.3	3.8	3.8	-	-	11.5	11.5	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	
	労働条件を改善する	-	3.7	3.7	8.7	8.7	11.5	11.5	18.5	18.5	7.7	7.7	15.4	15.4	15.4	15.4	15.4	15.4	
不動産の有効活用を図る	3.7	-	-	4.3	4.3	-	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7		
その他	-	-	-	-	-	-	-	3.7	3.7	3.8	3.8	-	-	-	-	-	-		
特になし	14.8	11.1	11.1	13.0	13.0	7.7	11.5	11.1	11.1	11.5	11.5	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7		
有効回答事業所数	27	27	27	23	23	26	26	27	27	26	26	26	26	26	26	26	26		

不動産業
地域名: 杉並区
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～ 令和元年6月期		令和元年		令和元年		令和2年		対	令和2年
			4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良い	16.7	16.7	33.3	27.8	31.6	22.2	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6	27.8	5.6	22.2	5.9			-
	普通	77.7	83.3	66.7	66.6	57.9	72.2	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6	50.0	83.3	72.2	82.3			94.4
	悪い	5.6	-	-	5.6	10.5	5.6	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8	22.2	11.1	5.6	11.8			5.6
	D・I	11.1	16.7	33.3	22.2	21.1	16.6	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8	5.6	-5.5	16.6	-5.9			-5.6
	修正値	12.4	13.0	38.4	22.9	27.1	17.1	11.3	5.5	2.2	20.1	20.1	8.0	8.9	-1.4	7.6	-7.1	-1.3		-7.4
	傾向値	12.3		16.5		22.0		23.0		21.2		17.8		13.7		10.8				
売上額	増加	16.7	16.7	33.3	16.7	36.8	22.2	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	5.6	22.2	16.7			5.6
	変らず	66.6	83.3	66.7	83.3	57.9	77.8	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8	55.6	88.8	66.7	61.1			88.8
	減少	16.7	-	-	-	5.3	-	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6	22.2	5.6	11.1	22.2			5.6
	D・I	0.0	16.7	33.3	16.7	31.5	22.2	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	-5.5			0.0
	修正値	7.3	9.2	30.2	20.2	28.3	21.2	8.7	4.4	23.8	5.3	13.0	7.0	-2.0	2.2	4.5	-6.7	6.5		-2.3
	傾向値	13.4		15.0		20.5		22.0		23.0		22.3		15.6		10.7				
収益	増加	22.2	22.2	33.3	22.2	42.1	22.2	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	-	22.2	16.7			11.1
	変らず	61.1	77.8	66.7	72.2	52.6	77.8	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8	50.0	94.4	66.7	61.1			83.3
	減少	16.7	-	-	5.6	5.3	-	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6	27.8	5.6	11.1	22.2			5.6
	D・I	5.5	22.2	33.3	16.6	36.8	22.2	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0	-5.6	-5.6	11.1	-5.5			5.5
	修正値	9.6	15.3	34.6	19.7	32.7	18.5	8.8	11.4	22.2	6.4	8.8	7.3	-7.9	-5.1	5.2	-5.8	13.1		1.5
	傾向値	14.1		16.4		22.6		24.7		25.0		22.9		14.1		7.9				
価格動向	販売価格	11.1	11.1	22.2	16.7	5.3	22.2	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8	0.0	5.5	11.1	5.6			0.0
	修正値	14.3	8.7	21.4	17.1	7.6	25.5	10.7	0.2	5.9	6.5	5.4	-9.6	2.5	7.2	11.3	5.0	8.8		4.1
	傾向値	12.5		12.8		13.1		12.6		12.1		9.3		6.5		5.7				
	仕入価格	22.2	22.2	22.2	22.2	21.1	22.2	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9	0.0	11.1	16.7	0.0			11.1
	修正値	22.9	21.2	26.5	21.7	23.4	25.8	23.9	18.9	23.4	18.6	15.6	-3.2	4.4	13.3	17.1	2.6	12.7		12.2
	傾向値	23.1		22.3		21.9		22.3		22.6		21.2		17.2		13.5				
在庫・繰り	在庫数量	-11.1	0.0	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8	-22.2	-27.8	-22.2	-16.6			-22.2
	修正値	-11.7	1.4	-17.4	-16.9	-8.0	-15.6	-4.2	-17.2	-12.5	-3.4	-5.0	-9.2	-22.8	-23.0	-20.0	-15.8	2.8		-23.9
	資金繰り	0.0	5.5	-5.6	0.0	5.3	-5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9	-5.6	-5.5	0.0	-5.6			0.0
修正値	3.3	1.8	-4.4	3.6	6.5	-4.7	-3.0	0.0	10.8	-3.0	4.8	7.4	-3.9	-0.4	-2.4	-6.0	1.5		-2.6	
前年同期比	売上額	0.0		22.2		15.8		12.5		0.0		-5.5		-16.6		5.5				
	収益	0.0		16.6		21.0		18.8		11.1		-5.5		-16.6		-5.5				
雇用	残業時間	-5.6	5.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0	-5.5	-5.5	5.6	0.0			0.0
	人手	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8	-11.1	-22.2	-27.7	-16.6			-27.7
借入金	借入をした(%)	33.3	38.9	33.3	38.9	47.4	38.9	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3	33.3	38.9	38.9	33.3			27.8
	借入をしな(%)	66.7	61.1	66.7	61.1	52.6	61.1	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7	66.7	61.1	61.1	66.7			72.2
	借入難易度	17.6		6.6		0.0		28.6		25.0		0.0		5.8		13.4				
有効回答事業所数	18		18		19		16		18		18		18		18					

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成31年		令和元年		令和2年		対前 前期比	令和2年 4月～6月期	
	平成30年 4月～6月期	平成30年 7月～9月期	平成30年 10月～12月期	平成31年 1月～3月期	平成31年4月～ 令和元年6月期	令和元年 7月～9月期	令和元年 10月～12月期	令和2年 1月～3月期					
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	16.7	11.1	21.1	12.5	16.7	27.8	22.2	11.1				
	人手不足	11.1	11.1	31.6	6.3	11.1	16.7	22.2	16.7				
	大手企業との競争の激化	11.1	16.7	10.5	12.5	11.1	11.1	11.1	5.6				
	同業者間の競争の激化	72.2	72.2	57.9	56.3	55.6	44.4	55.6	66.7				
	利幅の縮小	27.8	16.7	10.5	6.3	11.1	5.6	16.7	22.2				
	商品物件の不足	27.8	33.3	21.1	31.3	44.4	33.3	27.8	27.8				
	商品物件の高騰	27.8	33.3	42.1	37.5	33.3	33.3	16.7	11.1				
	人件費の増加	16.7	11.1	5.3	6.3	11.1	11.1	11.1	11.1				
	人件費以外の経費の増加	5.6	-	5.3	-	-	-	5.6	11.1				
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-				
	その他	-	-	-	-	-	5.6	5.6	5.6				
	問題なし	11.1	5.6	10.5	12.5	11.1	11.1	5.6	5.6				
	重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	22.2	27.8	15.8	18.8	27.8	27.8	22.2	33.3			
		経費を削減する	50.0	22.2	15.8	25.0	33.3	22.2	27.8	33.3			
		宣伝・広告を強化する	27.8	44.4	26.3	25.0	27.8	27.8	50.0	44.4			
		情報力を強化する	66.7	61.1	73.7	62.5	55.6	55.6	44.4	50.0			
		新しい事業を始める	16.7	5.6	10.5	-	-	5.6	16.7	-			
		提携先を見つける	16.7	11.1	5.3	6.3	5.6	11.1	5.6	5.6			
		機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-			
		人材を確保する	11.1	11.1	15.8	12.5	5.6	11.1	22.2	27.8			
パート化を図る		-	-	-	-	-	-	-	5.6				
教育訓練を強化する		5.6	5.6	5.3	6.3	-	5.6	5.6	5.6				
労働条件を改善する		-	-	-	-	5.6	-	-	-				
不動産の有効活用を図る		11.1	11.1	10.5	25.0	16.7	11.1	16.7	16.7				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-					
特になし	-	5.6	10.5	6.3	5.6	11.1	5.6	-					
有効回答事業所数	18	18	19	16	18	18	18	18	18				

杉並区 中小企業の景況

令和元年度第4四半期（令和2年1月～3月）

令和2年8月 発行

登録印刷物番号

02-0032 (1)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
